



2010年8月18日

報道関係者各位

楽天証券株式会社

東京証券取引所の取引時間延長に関する緊急アンケートを実施 個人投資家の約7割が昼休みの撤廃・短縮に賛成、 約5割がイブニングセッションの導入に賛成

楽天証券株式会社(代表取締役社長:楠 雄治、本社:東京都品川区)は、2010年7月26日(月)に東京証券取引所(以下「東証」)が、取引時間延長について検討する旨を正式に発表したことを受けて、弊社会員約100万人を対象に、緊急アンケートを実施いたしました。

■ アンケート概要

<実施期間>

2010年8月6日(金)～2010年8月16日(月)

<対象>

弊社に口座をお持ちのお客様

<回答方法>

インターネットでの回答(会員専用ページからリンクすることにより実施)

- ・国内株式(現物・信用)および日経225先物(ラージ・ミニ)を月20回以上取引なさっている方
- ・上記以外の方

上記2つのセグメントに分けて集計

<有効回答数>

総合計 6,249名(内 男性5,552名 女性 697名)

■ 概観

昼休みの撤廃・短縮、イブニングセッションの導入や取引時間の延長のどちらに対しても、回答数の半数以上の方が賛成する結果となりました。その理由として、延長することで市場全体の流動性が高まり、市場に好影響を与える、といった市況の回復を期待する声や、欧米の市場や為替市場の取引時間に近い取引環境が提供されることでグローバル化が進むといった意見が多く見受けられました。

今回のアンケートでは、頻繁に取引をなさっているお客様とそうでないお客様をわけて集計しましたが、一部を除き回答のほとんどに差異がない結果となりました。



■ 昼休みの撤廃・短縮について

回答者の7割が昼休みを撤廃もしくは短縮すべきと回答なさっています。撤廃・短縮すべきという理由を聞いたところ、「市場全体の流動性が高まり、市場に好影響を与えると思うから(30.5%)」が多く、ほぼ同率で、「会社などの休憩時間に取引が可能になるから(27.8%)」、次いで「世界的な流れとして昼休みはないから(22.8%)」という結果でした。また、その他の理由として、昼休み終了後に発生するギャップによるリスクを減らせるのではないかという意見もありました。

昼休みを短縮すべきと回答なさった方が考える適正な休憩時間は「12時～12時30分(42.8%)」という結果となりました。次いで「11時～12時(25.7%)」と、多くの企業が12時から13時にお昼休みを取る慣習の中で、休憩時間中に取引ができる時間を設けてほしいというニーズがあると思われます。

■ 株式取引と先物オプション取引の取引時間の相関について

約45%の回答者が「連動すべき」と回答しています。理由の多くは日本株式と先物取引とのギャップリスクを懸念するものでした。一方で、「連動する必要はない」という回答は全体の2割。連動する必要がないという回答者の多くが、FX(外国為替証拠金取引)取引や海外の市場(SGX や CME)との連動性を鑑み、先物などのデリバティブ取引は24時間フル稼働すべきであるとの意見でした。

■ イブニングセッションの導入について

約半数(50.9%)の方が「導入したほうがよい」と回答なさっています。頻繁に取引をなさっているお客様は、「夕方の経済指標や決算などの発表を踏まえて、取引ができるから(22.1%※)」といったイブニングセッション自体のメリットを理由に挙げられていました。また、一方、取引頻度が少ないお客様は「自分の仕事が終わった後に取引が可能になるから(29.8%)」ことを一番のメリットとしてあげられています。なお、どちらのお客様についても、イブニングセッションが導入されることで「市場全体の流動性が高まり、市場に好影響を与えると思うから(22.5%)」という意見が多くありました。

一方で、「導入しないほうがよい」と回答なさった方は、「寝ている時間などの間も株価が変動するのは気になるから(31.7%)」や「企業の決算発表などの情報開示時刻が株価に影響を与えることになり、不公正な取引を誘発すると思われるから。(26.5%)」というように取引に参加していない時間に発生する不測の事態を懸念していることが考えられます。

株式取引と先物オプション取引の取引時間を連動すべきという意見が約半数を占めたとおり、イブニングセッションを導入した場合の適正な取引時間は、現在の先物取引のイブニングセッションと同様に、「23時30分まで(45.5%)」という回答が大半を占めました。またNY市場の取引開始後まで、取引を続けて欲しいという要望も多くみられました。

※イブニングセッションを導入したほうがよいと回答なさった方のうち、頻繁に取引している方が選択した理由の割合。

■ 前場の開始時間の前倒しについて

昼休みの撤廃・短縮やイブニングセッションの導入とは対称的に、「必要ない(45.7%)」という回答が圧倒的に多く、朝は新聞やニュースなどでの情報収集や自分のための時間に充てたいというスタイルの方が多い結果となりました。

一方で、前場の開始時間の前倒しが必要と考える方の多くは、為替市場やSGXとの相関性を考え早めに取引したいということでした。



■ 調査結果

詳細は、別紙をご参照ください。

今回のアンケートでは、個人投資家は現在の東証の取引時間のあり方について改善を求める意見が多く見られます。弊社といたしましては、この結果を十分に踏まえ、9月10日(金)締め切りのパブリックコメントには東証が真にグローバルな競争力を持つ取引所として改革していかれんこと支援すべく提言してまいります。

最後になりましたが、今回のアンケートにご協力いただきました弊社会員の皆様には深く感謝いたします。

【手数料等およびリスクの説明について】

弊社の取扱商品等にご投資いただく際には、各商品等に所定の手数料や諸経費等をご負担いただく場合があります。また、各商品等には価格の変動等による損失を生じるおそれがあります。各商品等へのご投資にかかる手数料等およびリスクについては、楽天証券ホームページの「投資にかかる手数料等およびリスク」ページに記載されている内容や契約締結前交付書面等をよくお読みになり、内容について十分にご理解ください。

商号等：楽天証券株式会社

金融商品取引業者：関東財務局長(金商)第195号

加入協会：日本証券業協会、社団法人金融先物取引業協会

	全体		月20回以上取引あり			
有効回答数	6249		1062		5187	

	全体		月20回以上取引あり		左記以外	
男性	5552	88.8%	970	91.34%	4582	88.34%
女性	697	11.2%	92	8.66%	605	11.66%
	6249	100.0%	1062	100.00%	5187	100.00%

	全体		月20回以上取引あり		左記以外	
20代	462	7.4%	46	4.33%	416	8.02%
30代	1558	24.9%	211	19.87%	1347	25.97%
40代	1657	26.5%	252	23.73%	1405	27.09%
50代	1244	19.9%	230	21.66%	1014	19.55%
60代	1027	16.4%	248	23.35%	779	15.02%
70代	274	4.4%	66	6.21%	208	4.01%
80代	27	0.4%	9	0.85%	18	0.35%
	6249	100.0%	1062	100.00%	5187	100.00%

設問1 昼休みは撤廃・短縮したほうがよいと思いますか。

	全体		月20回以上取引あり		左記以外	
① 撤廃したほうがよい。	3053	48.9%	425	40.0%	2628	50.7%
② 短縮したほうがよい。	1321	21.1%	242	22.8%	1079	20.8%
③ 撤廃・短縮しない方がよい。	1362	21.8%	338	31.8%	1024	19.7%
④ どちらともいえない。	513	8.2%	57	5.4%	456	8.8%
⑤ 無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	6249	100.0%	1062	100.0%	5187	100.0%

設問1-1 設問1で「撤廃したほうがよい。」もしくは「短縮したほうがよい。」と回答なさった方にお伺いいたします。その理由は何ですか。お考えに一番近いものを選択してください。

	全体		月20回以上取引あり		左記以外	
① 主にデイトレードをしているので、取引の機会が増えるのは好ましい。	546	12.5%	158	23.7%	388	10.5%
② 会社などの休憩時間に取引が可能になるから。	1215	27.8%	131	19.6%	1084	29.2%
③ 市場全体の流動性が高まり、市場に好影響を与えると思うから。	1335	30.5%	184	27.6%	1151	31.0%
④ 中国(香港市場)が、立会いをやっているから。	117	2.7%	22	3.3%	95	2.6%
⑤ 世界的な流れとして昼休みはないから。	998	22.8%	148	22.2%	850	22.9%
⑥ その他()	126	2.9%	17	2.5%	109	2.9%
⑦ 無回答	37	0.8%	7	1.0%	30	0.8%
合計	4374	100.0%	667	100.0%	3707	100.0%

設問1-2 設問1で「短縮したほうがよい」と回答なさった方にお伺いいたします。お客様がお考えになる適正な休憩の時間帯はいつと思いますか。

	全体		月20回以上取引あり		左記以外	
① 11時~11時30分	41	3.1%	8	3.3%	33	3.1%
② 11時30分~12時	277	21.0%	52	21.5%	225	20.9%
③ 12時~12時30分	566	42.8%	96	39.7%	470	43.6%
④ 11時~12時	339	25.7%	63	26.0%	276	25.6%
その他:11時30分~12時30分	52	3.9%	15	6.2%	37	3.4%
その他:12時~13時	19	1.4%	2	0.8%	17	1.6%
その他:11時~11時45分	1	0.1%	0	2.5%	1	0.1%
その他:11時30分~12時15分	1	0.1%	0	0.0%	1	0.1%
その他:11時~11時50分	1	0.1%	0	0.0%	1	0.1%
その他:12時~12時45分	1	0.1%	0	0.0%	1	0.1%
その他:16時30分~20時	1	0.1%	0	0.0%	1	0.1%
⑥ 無回答	22	1.7%	6	0.0%	16	1.5%
合計	1321	100.0%	242	100.0%	1079	100.0%

設問1-3 設問1で「撤廃・短縮しない方がよい」と回答なさった方にお伺いいたします。その理由は何ですか。お考えに一番近いものを選択してください。

	全体		月20回以上取引あり		左記以外	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合
① お昼休み中にまとめて約定の確認や資産の管理を行っているから。	60	4.4%	7	2.1%	53	5.2%
② 休憩時間なしで、リアルタイムで株価をチェックし続けるのは大変だと思うから。	189	13.9%	45	13.3%	144	14.1%
③ 食事や他の用事を行うため、お昼休みは必要だと思う。	598	43.9%	177	52.4%	421	41.1%
④ 後場に向けて、分析する時間がなくなるから。	127	9.3%	36	10.7%	91	8.9%
⑤ 前場引けや後場寄り時点による板寄せの流動性がなくなると思うから。	165	12.1%	42	12.4%	123	12.0%
⑥ 現状の時間で満足しているから。	145	10.6%	24	7.1%	121	11.8%
⑦ その他 ()	29	2.1%	2	0.6%	27	2.6%
⑧ 無回答	49	3.6%	5	1.5%	44	4.3%
合計	1362	100.0%	338	100.0%	1024	100.0%

設問2 株式取引と先物・オプション取引の取引時間は同じである必要があると思いますか。

	全体		月20回以上取引あり		左記以外	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合
① 現物株式が昼休みを撤廃もしくは短縮するのであれば、指数先物などの取引時間も同様にすべき	2797	44.8%	491	46.2%	2306	44.5%
② 現物株式の取引時間と指数先物などの取引時間は連動する必要はない。	1277	20.4%	228	21.5%	1049	20.2%
③ よくわからない	2175	34.8%	343	32.3%	1832	35.3%
④ 無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	6249	100.0%	1062	100.0%	5187	100.0%

設問3 株式取引においても、イブニングセッションを導入すべきだと思いますか。

	全体		月20回以上取引あり		左記以外	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合
① 導入したほうがよい。	3178	50.9%	493	46.4%	2685	51.8%
② 導入しないほうがよい。	1195	19.1%	298	28.1%	897	17.3%
③ どちらともいえない。	1876	30.0%	271	25.5%	1605	30.9%
合計	6249	100.0%	1062	100.0%	5187	100.0%

設問3-1 設問3で「導入したほうがよい」と回答なさった方にお伺いいたします。その理由は何ですか。お考えに一番近いものを選択してください。

	全体		月20回以上取引あり		左記以外	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合
① 主にデイトレードをしているので、取引の機会が増えるのは好ましい。	320	10.1%	102	20.7%	218	8.1%
② 自分の仕事が終わった後に取引が可能になるから。	946	29.8%	91	18.5%	855	31.8%
③ 欧米の取引の状況をみて取引したいから。	441	13.9%	72	14.6%	369	13.7%
④ 夕方の経済指標や決算などの発表を踏まえて、取引ができるから。	555	17.5%	109	22.1%	446	16.6%
⑤ 市場全体の流動性が高まり、市場に好影響を与えようから。	716	22.5%	94	19.1%	622	23.2%
⑥ その他 ()	34	1.1%	4	0.8%	30	1.1%
⑦ 無回答	166	5.2%	21	4.3%	145	5.4%
合計	3178	100.0%	493	100.0%	2685	100.0%

設問3-2 設問3で「導入したほうがよい」と回答なさった方にお伺いいたします。お客様がお考えになる適当な取引時間は何時までと思いますか。

	全体		月20回以上取引あり		左記以外	
① 23時30分まで(現在の派生商品のイブニングセッションと同時間)	1447	45.5%	226	45.8%	1221	45.5%
② 0時00分まで	605	19.0%	107	21.7%	498	18.5%
③ 翌朝5:00まで(NY市場クローズ時)	556	17.5%	90	18.3%	466	17.4%
④ 翌朝の前場開始時まで。	392	12.3%	39	7.9%	353	13.1%
⑤ その他	52	1.6%	11	2.2%	41	1.5%
⑥ 無回答	126	4.0%	20	4.1%	106	3.9%
合計	3178	100.0%	493	100.0%	2685	100.0%

設問3-3 設問3で「導入しないほうがよい」と回答なさった方にお伺いいたします。お客様がお考えになる適当な取引時間は何時までと思いますか。

	全体		月20回以上取引あり		左記以外	
① 寝ている時間などの間も株価が変動するのが気になるから。	379	31.7%	94	31.5%	285	31.8%
② 世界的に夜間取引は行ってないから。	101	8.5%	17	5.7%	84	9.4%
③ 企業の決算発表などの情報開示時刻が株価に影響を与えることになり、不公正な取引を誘発すると思われるから。	317	26.5%	86	28.9%	231	25.8%
④ 翌日の取引にむけて、分析する時間がなくなるから。	112	9.4%	33	11.1%	79	8.8%
⑤ 現状の時間で満足しているから。	178	14.9%	43	14.4%	135	15.1%
⑥ その他()	53	4.4%	15	5.0%	38	4.2%
⑦ 無回答	55	4.6%	10	3.4%	45	5.0%
合計	1195	100.0%	298	100.0%	897	100.0%

設問4 午前の立会開始時間の前倒しは必要だと思われませんか。

	全体		月20回以上取引あり		左記以外	
① 必要である。	2048	32.8%	333	31.4%	1715	33.1%
② 必要でない。	2856	45.7%	591	55.6%	2265	43.7%
③ どちらともいえない。	1345	21.5%	138	13.0%	1207	23.3%
合計	6249	100.0%	1062	100.0%	5187	100.0%

設問4-1 設問4で「必要である」と回答なさった方にお伺いいたします。その理由は何ですか。お考えに一番近いものを選択してください。

	全体		月20回以上取引あり		左記以外	
① 主にデイトレードをしているので、取引の機会が増えるのは好ましい。	328	16.0%	95	28.5%	233	13.6%
② 始業時間前に取引が可能になるから。	806	39.4%	105	31.5%	701	40.9%
③ 市場全体の流動性が高まり、市場に好影響を与えると思うから。	856	41.8%	125	37.5%	731	42.6%
④ その他()	32	1.6%	5	1.5%	27	1.6%
⑤ 無回答	26	1.3%	3	0.9%	23	1.3%
合計	2048	100.0%	333	100.0%	1715	100.0%

設問4-2 設問4で「必要である」と回答なさった方にお伺いいたします。お客様がお考えになる適当な取引開始時刻は何時ですか。

	全体		月20回以上取引あり		左記以外	
① 8時から	1033	50.4%	222	66.7%	811	47.3%
② 7時から	438	21.4%	47	14.1%	391	22.8%
③ 6時から	355	17.3%	44	13.2%	311	18.1%
④ それ以前	175	8.5%	14	4.2%	161	9.4%
⑤ 無回答	47	2.3%	6	1.8%	41	2.4%
合計	2048	100.0%	333	100.0%	1715	100.0%

設問4-3 設問4で「必要でない」と回答なさった方にお伺いいたします。その理由は何ですか。お考えに一番近いものを選択してください。

	全体		月20回以上取引あり		左記以外	
① 取引をする時間の余裕がないから	473	16.6%	85	14.4%	388	17.1%
② 世界的に概ね9時過ぎから取引を開始する市場が多いか	549	19.2%	86	14.6%	463	20.4%
③ 銀行より早く取引を開始する必要はない。	311	10.9%	51	8.6%	260	11.5%
④ 当日の取引にむけて分析する時間がなくなるから。	498	17.4%	133	22.5%	365	16.1%
⑤ 現状の時間で満足しているから。	916	32.1%	208	35.2%	708	31.3%
⑥ その他()	67	2.3%	14	2.4%	53	2.3%
⑦ 無回答	42	1.5%	14	2.4%	28	1.2%
合計	2856	100.0%	591	100.0%	2265	100.0%

設問1-1 昼休みを「撤廃」もしくは「短縮」したほうがよいと回答なされた方のその他の理由(1)

昼休みの介在で意味もなく、後場の始まり値が大きく変化する
昼休みの必要性が感じられない
9時から15時まで途切れない取引がよい
昼休みにしては長い
食事はゆっくり摂りたいので短縮が好ましい
腹の30分たいたいなことが起こらないようにするため
開業医などのように属人的な職業を除くと不特定多数を相手にするビジネスに「昼休み」など存在しないから
流れがスムーズにいく
昼休み中にSGXで株価操作されるから
一日の中で途切れるのはおかしい
1時間30分は必要ないと思う
長いので1時間が望ましい
頭を冷やすには、休憩があったほうが良いが短くて良い。
(5)と同じ理由で外国人投資家から敬遠されてしまうから
休み明けに外部環境で上下にふれ過ぎる。
昼休みをとる合理的な理由があるのか、わかりません。
長すぎる、30分～1時間でよい
前場、後場の極端な価格差が避けられる
SGXなどを使った仕掛けにうんざりしている。
1時間30分も昼休みを取る企業はない
昼休みが長すぎる。
面白くなる。
昼休みは必要、無くしてまでする必要なし
労働者の昼食休みは日本全国的に1時間
90分は長すぎる
昼休み(待ち時間)が1時間半は長すぎる。
昼休み中のニュースでの意図しない乱高下の対策ができる
通年の営業日が少ない(休日が多すぎる)
後場寄り付きのギャップアップ(ダウン)が無くなるから
昼休みは要るが、90分は要らない。
ギャップが怖い
3時に終わるので
昼休み中の変動でのギャップが生じなくてよい
システム化され人の介入はほとんど無い
昼休みとして長すぎる。
単に昼休みが長いから
前引け間隙及び後場寄りのギャップアップやギャップダウン等の、不自然な値動きが防げるから
1時間半はいかにも長すぎ
後場の寄り付きから13時ぐらいまで相場が荒れる傾向がある。これは昼休みの一時間半の間の情勢の変化を織り込みにくいため現象で、このこと自体が現在でも立会いの昼休みはあっても、相場には昼休みなどないことを示唆するものと考えられる。ゆえに昼休みなどは早急に廃止すべきものと考えている。
休憩時間が長すぎるから
昼休み終了後に価格がギャップするから
昼休みは1時間くらいでいいと思うから
90分は長すぎる
寄り付きまでのんびり待つのがめんどくさい
90分は長すぎる
後場始まり時の急激な値動きがなくなるから
後場始まりのGAPが嫌
前場と後場でのリスクがなくなる
取引時間が多くなればギャップが少なくなる
流れが途切れる
まだ流動性が少ないから
世界標準に合わせるべき
連続性が出てよい

設問1-1 昼休みを「撤廃」もしくは「短縮」したほうがよいと回答なさった方のその他の理由(2)

取引の少ないなか、一部のものに悪用され正常な相場となっていない。延長は廃止すべきである。
気配が無いから
立会いによる取引が無くなったので必要ない
休み時間による変動リスクが大きすぎるから
外部要因に対応しやすくなるから
休憩中に相場の流れが変わってしまう。
一般社会と比べて長すぎる
取引時間の変更
中断がなく株価が連続しているのが望ましい
やはり区切りをつけたほうがよいが現状は長すぎる。
昼休みが長すぎるから。
短縮は時勢だが撤廃は取引慣習になじまない
ギャップアップ、ギャップダウンが無くなる。
今のままで良いと思うから。
シンガポール取引で仕掛ける人がいるから
取引出来ない時間があるのはリスクの増大に繋がる
チャートの連続性、精度向上
不成が昼休みが入ることで前場で成行約定されるから
突然の状況変化に対応できるから
スイングトレードをしているので買い付け又は売りが出きるから
特定者に価格操作の機会を与えるから
一服の時間だけでよい
会社などは大抵1時間だと思われる為。
午後スタート時点のギャップが無くなるから
AM・PMで急に動きが変わることを防ぐため
役所の窓口でも銀行でもスーパーでも昼休みに閉める所など無い。
GU、GDが防げる
SGXが取引時間中だから
取引が断絶することで後場開始時に急激な相場変動が起こる場合があるから。
昼休み中の決算発表やSGXでの仕掛けで後場はギャップで始まるリスクがあるから
前場と後場が別相場になりやすく持ち越せないから
昼の間にギャップがでるから。
ご飯が食べたいから
前場終値と後場開始値のギャップがおおきい
昼休み中の大きなギャップアップ、ギャップダウンで大きな損失を被ったことがあるから。
投資家にとってマイナスです
同時間帯で他に取引してる市場がないため
前倒しより昼休み廃止
9時からが健康に良い
リアルタイムの株価チェック等負荷が増えるから
取引に昼休みは、関係ないと思う
前場と後場が別れているほうがよい
ギャップによるリスクを減らせる
特に昼休みは要らないと思いますが。
常識でしょう
昼休みが少し長い。
きれいなと思惑が働き易い
長すぎると思うから
間が空かない方がいい。値が飛ぶから
電子化が進み昼休みは不要と感ずるため
値動きにギャップが生じなくなるから
短縮は海外事情との対比でやむなしだが、過剰対応は不可
何故、今まで昼休みがあるのか理解できない。即刻廃止すべきだと思います。

設問1-1 昼休みを「撤廃」もしくは「短縮」したほうがよいと回答なさった方のその他の理由(3)

世界的な流れとして昼休みはないから
デイではないが取引機会が増えるのは好ましい
11時から12時30分の間に休憩したいから
休み時間はお互いのんびりと
投資者も休息時間
昼休み時間に為替やSGXが動いているから。
流れが途切れないから
ギャップアップ、ギャップダウンが無くなる
90分は長すぎると思う。
昼休みは頭を冷やすとともに昼食タイム
先物やらない人は不利になる
昼休みの間に市況が変化する事が多い為
相場の世界は何があるか分からないのに呑気に昼休みなんか取ってるから世界のマネーは集まって来ない
11時30分から12時30分で良い
間違えて消せなかったため
昼休みが長すぎる。1時間でよいと思う。
後場のギャップはないほうが良い
後場寄りギャップが生じるので。
休み前後のGUPを無くす
一日の取引時間自体、短いから。
相場の誘導づくりが有るため
昼休みにIRが出る場合があるので。
昼休み中の相場急変動に対応できるから
流動性が高まり、機会が増すから。
世界が見習ってもよい良い習慣だと思うが、いかんせん90分は長すぎる。
90分は長い
リスクの排除
ランチギャップがなくなるから

設問1-3 昼休みを「撤廃・短縮しない方がよい」と回答なさった方のその他の理由

それほど売り買いをしないから、必要ない。
前場を振り返り、もう一度冷静になるための時間として活用できるため。
取りやめてもメリットが見当たらないから
時間延長しても投資機会は然程変わらない
交代制にすれば問題ない
昼時の時間を気にしなくてすむから
情報収集及び2、30年に一度起きる危機管理上
わからない
間違えて消せなかったため
取引所の方も休憩しないと体がもたないのではないかなど。
ちょうどいい。
慣習は大切に。
値動きの仕方が変わりそうだから。
証券会社の社員が辛いと思うから
先物は連続で、株式は昼休みを取る
サーキットブレーカー的な役割
前場2時間後場2時間で集中して取引を行うため
短時間でも取引の回数はいくらでもあるから。
植物を観察したり、昼食をとったりしてるから
時間制限が、市場の動揺抑制に一定の歯止めとなる場合があるから
サラリーマンの場合は夜間の方が必要があるから
225先物と時間の連動を希望します。
前場と後場の区切りは必要だと思う。
長時間のサーキットブレーカーと考えても、板立会の機会を考えても十分な昼休みは必要
引け寄りの投資機会が減るので
もういまさら遅い
必ずしも世界に合わす必要がない
おなかですいてるから
健康面で不安な人も多いのではないかな
後場時間が長いので取引が閑散である
それだけでなく日本市場はザラ場のボラティリティが低いのに、前場・後場の区切りが無くなれば、寄り後10時くらいから、大引け前の2時30分ぐらいまで全然動かない地合いが続くように思えるため。

設問3-1 夕方・夜間取引を「導入したほうがよい」と回答なさった方のその他の理由

市場の株価の変化の流れを持続させたい
合わせたほうが効率がよいと考えるため
先物のイブニングが導入されたが、この結果の是非を検討してから考えるべきと思う。
世の中すべて動いているので休む理由なし
このままだと先物とのギャップが大きくなるから
決算発表などが15時以降だから
夜は休みたい
取引の機会が増えるのは好ましい。
面白いと思う
取引時間外を設ける合理的な理由があるのか、わかりません。
導入しないほうがよいから
あまり長い時間の取引は区切りがつかない
そもそも取引の時間が短すぎと思うから
先物取引より、現物取引の時間が短いのは本末転倒である。
導入しないと世界の動きについていけない。リスク管理が難しいから。
先物だけでは動きすぎる
先物が動いているので
先物やオプションの原資産が共に取引されないのは論理的でないから。
先物が既に導入しているため
ほとんどが自動化されているのに何故導入できないのか理解に苦しむ
とりえず16:00まで
取引できない時間を極力減らし、オープンな市場にすべきと思います。
株式と先物は連動しているから
前場開始の急激な値幅に対応できないから
流動性が高まり、機会が増すから。
今が短すぎるから
どちらにしろ
本質的に現物価格と先物価格が乖離するのは望ましくないと考えるから
信用取引が可能であれば賛成。
一般社会と比して終わるのが早すぎる
個人投資家が増えそうだから。
特定者に価格操作の機会を与えるから
現物は先物に影響されるので現物が取引できないのはおかしい。
現状では毎日ギャップが大きくなりすぎる。
為替が流動しているから

設問3-3 夕方・夜間取引を「導入しないほうがよい」と回答なさった方のその他の理由

取引所の運営コストが高騰し手数料の値上げに繋がりがねないから
全ての取引で欧米と日本がオーバーラップしない方がよい
先物のイブニングが導入されたが、この結果の是非を検討してから考えるべきと思う。
取引が閑散とする時間帯が増え、価格が不安定になると思うから
健康を害する人が続出すとみる。
相場の流れが変わる。
市場規模縮小しているのに必要なし
体力がありません。今でも精一杯です。
ゆっくりできない。
売買量が十分ないと、変動が激しくて手を出しづらい印象がある
閑散時間が増えるだけだから
忙しくなる。
時間切れは必要で、節度があるから。プロ化してしまう。
やり過ぎで健康を損ねる人が出て、社会問題化するはず
参加者が少ない時間に株価を動かそうとするヘッジファンド等が現れると思われるので。
酔っ払って高リスクの取引をして損害を出す人が出る
取引時間が短いほど取引が活発になる
国民生活に悪影響があるから
市場参加者が少ない環境では意味が無い。流動性が低い。
相場と連動してなく、先物だけでどうにでもできる
あわただしいので
流動性がなく取引できないから
チャート形状が狂ってしまう
指数先物取引でカバーできるから
恐らく欧米中心の時間帯に売買がシフトする
何が終値かよくわからなくなる。
個人が不利、金のある法人が有利、アルゴの餌食になるだけ
日中の取引量が少な過ぎるので、市場操作の恐れが増加
取引は集中した方が好ましい
朝から晩までアホみたいに取引をする必要はない
流動性の無い時間帯に不適切な値動きが予想されるから。
何事も区切りが必要だから
みんながデイトレしたら、誰がものづくりを？
夜間取引が始まればきりが無くなる。
コンピューター取引ばかりになり結局のところ参加者は減るのではないか
流動性の少ない銘柄で簡単にストップ安、高になる可能性がある。つまり価格を故意に操作できるようになるから
株式取引も、先物・オプション取引も取引時間延長とイブニングセッションがいらぬ。
PTSで充分では？
取引時間が長ければよいというものではないと思う。現状では時間を長くしても取引金額や出来高が増えるとは思えない。場が閑散になり証券会社のコストが嵩むだけだと思う。やめたほうがよい。
このまま時間が延びて、将来24時間動くような相場になるとチェックが大変だし、東証のシステムの管理・個人の入力チェックなどする時間の余裕を持ったほうがよい。
参加者が少ない。閑散としているのが実情。
流動性が乏しくなるから
今以上に欧米の動向に連動するから
ダラダラやっても意味がありません
引け後決算などのメリットなくなるから
一斉に睡眠をとった方が健康に良い
開いているだけで流動性はなくダラダラした時間になりそう
日中取引が希薄化し、夜間に偏る恐れ
体をこわす人が続出すと思う。
PTSがあるので必要なし
健全な投資から意味合いが離れるから

設問4-1 前場開始時間の前倒しが「必要である」と回答なされた方のその他の理由

SGXより前がよい
世界で一番早く開始する市場になれるから
世界で一番早く開く市場にすべき!
世界の市場のどこかで常時取引されているから
始値を早く知ることができるから
どういう形になるか、わからないが試してみるべき
面白い
オセアニア市場より先に開始すべき
取引時間拡大の真意がわからない。今の時間で十分である。
為替市場が早めに始動するのでそれに合わせた方が寄り付きの乱高下を回避できる。
連動しやすいFXが動いているから
自分自身のタイムスケジュールにあわせたい
リスク管理がより楽になる
延長はしないほうがよいが、昼休み撤廃よりはましだから。
日中の取引量が少な過ぎるので、まずこれを解決すべし
日本の経済指標の発表が8時半に行われることがあるから。
シンガポールと豪が既に始まっているから
深夜トレードできないので、どちらでもよい。
今はチャートに連続性がなさすぎる
早起きは三文にもならない
流動性が高まり、機会が増すから。
SGXの取引開始と最低限同時刻にしてほしい。
SGXが日本時間で8時30分から開始しているから。
為替先物に合わせて、同一時間に開始してほしい
為替取引との関連性
取引出来ない時間があるのはリスクの増大に繋がる
シンガポール市場と同時刻
少なくともSGXの開始時間より早めるべき
始業開始前に朝一の動きがみたいので
米市場終了後の空白時間を短縮する
早く終わった大引け後の雑務等を完璧にできるから
世界で最初に開く市場という先進性

設問4-3 前場開始時間の前倒しが「必要でない」と回答なさった方のその他の理由

証券会社員の労働加重
朝早いと外人相場になる
色々する事が多い。
10時からがしい
後場を16時まで伸ばした方がよい。
関係者を休ませてあげなさい。
普通人の生活リズムを考えれば 9時開始が常識
結果的には大同小異となる
拡大しても、トレードする人はいないと思う。
これを突き詰めると前倒しする時間に際限が無くなるため、現状のままで良いかと思ます
中国10:30開始なので
昼休み時間の撤廃の方を先にすべき。
昼休み撤廃なら前倒し不要
経済・社会などのリアルタイムの状況を把握する必要があるから
所詮CMEでスタートするのだから
市場に魅力が無いから延長は意味がない
午前9時前は閑散相場になると思うから
開始時間は10時30分あるいは11時が妥当と考える。
労働強化に反対
終了のみ伸ばせば良い(通勤中等取引できない時間がふえるだけ)
忙しくなる。
時間前倒しより11時からの休憩時間をなしにしてほしい
慣習は大切に。
後倒したほうがよい
証券会社の社員が辛いと思うから
やり過ぎて健康を損ねる人が出で、社会問題化するはず
情報収集の時間が短くなるから
10時～16時が望ましいと思うから
時間を長くすると取引が閑散とする
国民生活に悪影響があるから
仕事開始の時間として常識
金融社員が朝大変でかわいそうだから
グローバルに振り回されてるだけ
開始時間を検討始めると、結局「24時間休み無く」が最良と考える
現実問題として、人が朝食を摂り、新聞を読み、準備を整える時間が必要だから。
昼休み時間をなくすのであれば、ある程度の取引時間を実現できるから。
必要な理由が無い。
中国市場にあわせて遅くすべき
追証発生時の対応
あわただしくなる
売買代金が増加すると思えないから
立会時間を10時30分からにして昼休みをなくすのがよい
株式売買のコスト増につながる
伝統を守る事も必要
取引量が少な過ぎるので、市場操作の恐れが増加
日本市場は日本人以外魅力を感じていない
朝ゆっくりしたい
開始時刻の変更をするなら銀行も一緒にやるべき
取引開始を早めたところで、材料が増える時間帯ではないので、前倒しで取引されるだけで、あまり意味がない。
30分ほど遅くしたいくらい
昼休みは必要無いが時間延長はきりが無い。
日本では一般的に仕事のスタートが9時だから
むしろもう少し遅くてもいい
安易に拡大すべきではない。資産運用ばかりしてどうするんですか。
様子見状態がふえるだけ
投資家にとってマイナスです
同時間帯で他に取引してる市場がないため
前倒しより昼休み廃止
9時からが健康に良い
リアルタイムの株価チェック等負荷が増えるから

★設問5フリーコメント(延長賛成に関するもの)

自分の仕事が始まる前に、少しだけでも今日の傾向をみていけるのは、うれしい。昼休みも後場の成り行きを見られるようになればうれしい。
今の時間だとしても仕事の都合で確認できなかったりするの、もう少し延長してほしい。。。
取引は世界的にみて公平であるべきです。
取引機会が増し、市場が活性化するのでと思います。
現在の取引時間では短すぎる。
取引所に客を呼び戻すには取引時間の延長などのサービスの向上は必須と考えます。
終日(24時間)取引が、株価安定に繋がると思う
世界はグローバル化しています。自分の勤務時間以外でも世界の動きを見ながら取引ができるとうれしいです。
昼休みの廃止や短縮もいいが、アメリカみたいに、取引時間を午後4時まで延長することを考えてみてはどうだろう。
証券の流動性が高めたほうがいい 特に仕事していると、チャンスが薄いので悔しいです
昼休み無くし1日途切れなく取引を希望(時間短縮又は延長はどちらでもよい) (昼休みに重大な情報でストップ安、ストップ高等売買出来ない場合対困る)
1. 昼休みは不要 2. 取引時間の延長は「オーバーナイトリスク」を減らせるので歓迎
非ネット系の証券会社の都合はネット中心に売買している者にとって不都合になるのは当然で売買する時間が長い方が投資家にとって良いのは当たり前だと思います。
昼休みがなぜ必要かということではないでしょうか。証券マンの休憩時間が必要なら、昼休みは必要だと思いますし、交代で何とかなら、取引機会を増やす意味で昼休みを撤廃すればよいと思います。
なにせ取引時間延長して欲しいのみ
国内要因より海外要因で大きく動く今の時代に肝心の海外時間の動きに対応出来ない今の取引時間を変えていくのは良い取り組みだと思う。
取引が少ないので時間延長にも対応はできると思う。
FXなどの外貨取引時間と比べ株取引時間は短い上に仕事中と丸被りな為、指値で予約注文しかできず動きがリアルタイムで見られないのでつまらないし、損失にもつながる。
休み時間はあっても 朝早い時間や夜出来るのは大きいです。
時間延長すべきである
FXのように世界の動きに合わせて欲しいです。
立会時間に限らず全てものには初めが有り終わりが有り 立会時間9時開始の歴史を変える必要はないと思います 立会時間の延長は歴史の流れを受け入れる時です
前場は、8時から12時まで。後場は、1時から8時まで。これで如何でしょうか。
昼休みになると為替が大きく振れ、先物に影響が出る場合が最近多いことから、前場でポジションを閉じるかどうか悩む場合が多い。市場が開いているのであれば、動きを感じ取り、より正確にポジションをとれる。結果、微益ではあるが、利益を確実に上げることができるので、朝900から夕方400前後まで市場を開放いただきたい。
グローバル化に対応すべきだと思います。
意見をまとめて早く実施して欲しい！！
夜間取引は、9時までではやってほしい。様子を見て、12時まで?
昼休みは短縮すべきだが 9時から15時はそのまま良い
今の昼休みは長すぎる。機械が処理するのだから交代で休みが良い。
選択肢(今回の場合は取引時間)が増えるのはよいことだと思う。
リタイアしているので時間がありません。東京及び大阪証券取引所と各証券会社のセキュリティが許すなら24時間営業してほしい。
システム化が進んでいる中で旧態依然のままで居るほうがおかしい。長時間取引が可能になれば取引量も増えることが見込め、手数料などの引き下げが可能になるのではないかとそれに伴って市場全体がもっと活性化されると思う。
できるだけ各国の開始時間に合わせたほうがよい。
個人投資家のトレードする時間を増やして、市場の活性化に繋げてほしい。
負担が増えず、市場の活性化につながることを期待します!
時間延長は市場の活性化に繋がります。
取引の時間幅が広がることは今まで未経験の人を投資の世界に引き込む良い機会ではないかと思えます。
取引時間を延長すれば市場が活況するのには間違いないと思う
早期実現を願う
とりあえず、昼休みは今すぐにもやめるべきです。逆に特殊な夜間取引はやめて(参加者の利益にならないため)、どうしても必要なら標準の取引を延長するべきです。
現在の経済市場は1国の経済だけでは成り立っていないので 世界の動きを見て取引が必要。市場取引でも現状はコンピューターでの決済が可能なのだから二四時間でも可能はず。
取引時間が多くなったほうが、より参加できる時間も増えるし、流動性が高まって、お金の流れもより活発になると思う。自分が取引できるできないに関わらず、そのようなチャンスが増えるというのは歓迎すべきことだと思う。
前場・後場・夕場のスリーセッション制が良い。
夜間取引の時間を延長してほしい。仕事の後に、取引をしたい。
夜間取引は必要だ。
海外市場と連動でき、市場の活性化につながるのよいと思う。
取引出来る時間が長ければそれだけ多くの人売買できる時間を取れる。只、取引所の担当者は大変になるのでその点は、交代制で休みを取れるようにしてあげる必要がある。
色々理由はあるだろうが、世界の中の日本ということをお忘れなでほしい。特に明らかなデメリットや理由が無いのであれば世界に合わせるべき。日本独自の形はその後の議論で良いと思います。
昼の休憩は必要だが、夜間取引はアメリカに合わせる方がよいと思う。理由はFX取引が土日・祭日以外は取引可能なため。
時間延長は、よいこと、とくに昼休みは、なくしてほしい。
できるだけ条件はそろえた方がよい。
とにかく取引時間が短いと常々思っておりまして、今回のアンケートは、私と同じように考えている人達の要望なのかなと。
昼休み時間はちょっと長いかなと思う。でも全体的には今の9時から3時まででいいと思う。
世界の市場と連動しているから、少しでも情報が早く知りたい。
午前9時から午後12時までが一番望ましい。休みを設けるなら午後17時から20時
大いに賛成
何もかも24時間化はしなくてもという思いがします。
日本の市場は、休みが多すぎる。
土曜日の取引も検討してほしい。
取引時間が長くなることで、市場が活性化し株価の上昇に繋がる。又個人投資家の投資チャンスが増え市場に好影響を与えらると思う。
パソコンというものが普及しているのだから、昼休みなど必要ないと思う。
国際的な標準があるわけではないが日本はルール見直しなど検討を含めて遅すぎる。このような経済情勢であるのでより前向きに検討すべき。
東京、ロンドン、NYと間断なく市場取引されることが経済にとって良いことだと考える。
今後、ますます証券取引のネット化は拡大するので、様々な業種の人に参加機会増大を図るべきである。
ただ延長するのではなく、現在は「前場・後場」と分かれている形を「前場・中場・後場」の各3時間単位に分けた形にしての延長が好ましい。また、現在は「土日祝日」が休止状態ですが…日曜日のみの休止にして欲しい。
取引時間が変更されると、市場参加者も増えると思います。時間延長されるよう充分検討してほしいです。
アメリカの動向に左右されるしかない自主性のない日本の市場は、アメリカ時間に合わせるべき。もっと極端に言えば、人気取りだけの政治家に管理されて、アメリカの色合いの日本の市場など必要ない。
時間延長により、取引量が増えると思います。
市場経済の活性化のためにも決定してほしい。
ようやく世界に並べるかなと安心します
世界経済との連動性が色濃く出る市場の中で、特に日本市場は不利な投資環境と思われる。欧米と同一時間帯の取引が理想ではあるが、それに近い方向性に延長されるとありがたいと感じております。
日本だけというより世界に合わせる方向で検討して頂きたい。
仕事をしていて、取引できる時間が限られるので、時間の延長ができるのであれば、取引の回数や金額が増えると思う。ただ、取引に関係する仕事をしている身になれば、取引時間が増えると、拘束されて、大変なこともある。
仕事後に取引ができるため便利になった。
時間延長はおおむね賛成ですが、延長による新たな混乱や弊害が出ないか少し心配。現在夜間取引も在るがあまり活発な取引がされていないので、時間延長により取引数は増えると思うが株価の乱高下がか心配。のんびり取引してるとどちらが良いか判らない。
取引時間の延長自体は良い方向だと考える。その結果、市場が活発になれば良い。
現物株式の取引時間と先物・オプションの取引時間を連動させるべきである。両取引間の裁定をなるべく働かせるようにすべきである。
米同等、他国の市場に習い昼休みは廃止すべき

★設問5フリーコメント(延長賛成に関するもの)

企業の多くは会社のパソコンでの株取引はご法度が多い。株取引をしている人は携帯で既に行なっていると思われるので、あえて昼休みの1時間30分は長すぎる。そして取引時間の4時間30分は短すぎる。せめて前場3時間、後場3時間の6時間あって欲しい。と言うことで、取引時間は 前場9:00-12:00 後場13:00-16:00 休憩12:00-13:00 が理想的。
取引時間をのばして欲しい
検討するのは良いこと。ただ、昼休みの廃止だけでは市場流動化への影響は限定的であり、前場後場がなくなることの混乱によるデメリットの方が大きい。検討するのであれば24化も踏まえてすべき。
株式市場の活性化は不可欠。実施すべき。
現在の取引時間は短すぎると思うので、是非延長してほしい
今の時代各国よりオープンにしないと資金が集まらない。
10時から16時まで休み時間なし&サマータイム導入
時間を増やすことによって取引の機会を増やすことは意義のあることだと思う。
取引時間が長ければ市場がもっと活発になるかもしれないと思います。
いろいろな人が時間に左右されることなく取引に参加できるように取り計らうべきである。
世界の潮流に東証も合わせるべきかと思えます。
夜間も取引できるようになると便利。
取引が活発になるようにのぞむ
延長したら、ますますデイトレダーが増えるでしょう。しかし、本末転倒にならないようにしないといけない。
帰宅後の日本人サラリーマンや、欧米投資家が日本株に投資できるようになり、取引量が増え、市場が活性化することを望んでいます。
昔と違って、システムで取引は自動化されており、昼休みを設ける意味がなくなった。流動性を高めるためにも対応を検討してほしい。
取引の終了時間を遅くして欲しい。
証券会社の負担増大、等による取引時間延長反対意見があるが、本末転倒。取引所は、証券会社の為にあるのではなく、投資家が取引を行う場所です。負担増がいやなら証券会社を廃業し、楽な業界に転業すれば良い。
昼休みはあったほうが良い。制度信用取引は、16時30分から、23時30までできたほうが良い
休み時間も必要と思えます。
取引が多くなるのは良い事だと思う
経済に休みが無いのが原則なので、市場もそうあるべき方向ではないか。
一日の取引時間が6~7時間あるのが良いと考える。取引時間の増加により出来高も増加し、市場の活性化につながると思われる。
こういう激動の時期だからこそ、取引を活発にする策を講じるべきだと思う。
深夜の時過ぎが趣味の時間なのでそのタイミングで取引できるとうれしい。FXのように休憩時間(締め処理等のシステムメンテナンスタイム)はあって良いと思うが、概ね24時間取引できるとうれしい。
昼休みは現行と同じで後場を伸ばしてほしい(16時)。海外と同程度の時間を希望、外国人投資家も良いのでは。今回の件も行動が遅い。
取引時間を延長することで、マーケット拡大が図れるのではないかと考える。
昼休みに取引時間が拡大するのは、嬉しい。また、夕方までできると良いと思う。だからといって、24時間は必要ない。
基本的に12時間くらいが良いとおも。長すぎると寝る時間がなくなる人が出てくるだろう。夜間取引が可能になるなら、朝9時スタートで良いと思う。
取引時間の延長となるかどうかはともかく、いささか前時代的な取引時間について検討の機会が設けられたのはよい傾向だと思います。あとは過度に人的な負担をかけずに投資家のニーズを満たすかの調整が大事でしょう。
ある程度の時間延長は必要。でも24時間は不要。
仕事(昼の時間を除く)に取引が行われているため、デイトレードが行いにくい。
基本的には、取引可能な時間が増えることは、良いことだと思っています。その反面、システムトラブルなどによる影響は大きくなるため、慎重に行ってほしいと思います。
時間延長と取引量の増加は比例しないと思う。
システムに問題がなければ常に取引ができた方が良く思います。
特に昼休みは撤廃すべき。トレーディングは個人もハンデを負わないようにできるだけ条件を整えるべき。
休憩時間がないと、異常事態(リーマンショックなど)の冷却期間がなく、過剰な値動きをしないうる懸念がある。取引時間の延長については基本的には賛成。
取引時間の延長は市場参加者の負担を増やすことになり、良いことは思えない。
ともかく、世界の投資家に利便性を提供すべき。そうでなければ、東京市場は不必要になる。現在でも、日本株ですら、どうしても必要とは思えません。
現在のわが国の証券取引所の取引時間は短すぎると感じており、特に欧州や米国の動向はわが国のマーケットに強く影響するものであるから、それらの国々の取引時間にまで時間延長をすることで、延長の検討が始まることは大いに結構である。
24時間365日取引できるのが理想。海外からの投資を呼び込むためには、日本時間という認識を捨てる必要がある。
東証にAllowheadが導入されたが、システムのみが世界基準になっても意味が薄い。制度的にも世界基準を推進し、流動性の確保に努めてほしい。
世界の動向にあわせていくほうが良い。取引数の減少のためにやっているとは思えない。
世の中が、ローリスクの流れに傾きつつある。ハイリスクな取引が失われつつあるこの流れには賛成できない。取引時間延長により、ハイリスクな流れが少しでもできるのあれば取引時間延長には賛成です。
現在の取引時間があるよりも短すぎると感じています。お昼などまるでお役所みたいな気がしています。
流動性が増し経済活動が活発になると思う。海外の悪いニュースが飛び込むと笑えない可能性があるが……
ネットで取引しているの、余暇に取引が出来るようになり、時間を有効に使える。
基本的に、取引時間延長は、「手を打つ自由度を増す」と考えています。
市場活発化のために時間延長は必要です 市場に外国人投資家がより参入しやすい環境づくりが必要と考えます
株式取引システムは24時間の稼働を希望します
会社勤めをしている為株の取引が出来ないので、動に頼って指値をするしかなく、損をすることが殆どです。板を見ながら取引できると良い、又市場の参加者も増えると思えます。
投資家の利便性が高い取引時間延長を早期に実現していただきたい。
市場の取引時間内に不連続を生じさせるのは好ましいことではないと思うので、昼休みは無い方が良く考えるが、取引時間は現状のままで問題ないと思う。
延長問題を議論することに意義があり 大いにやり結論を得ることが大事である。
大いにサヤ
後場の終了時間も16時ぐらいまで延長した方が良いのでは?
アジア地域の株価の影響も株価は敏感に動くから、昼休みは撤廃しても良いと思う。
延長は是非してもらいたい。特に朝は7時過ぎには出社しているの9時までの業務時間まで時間があるためです。
世界の市場との連動性を高める事によって、より活発な取引が期待できると思われれますので、取引時間についての検討や変更についてはおおいに賛同いたします。
FXから株へ個人資金を移動させることが日本経済にもプラスになると考えます。より使いやすい取引所になることが、重要です。
土曜日、日曜日の取引をできるようにする方が必要
現状では、通常、企業などに勤めていると取引は不可能です。しかし、それが可能になる方向で制度を変更することが可能なのだとすれば、単純に、よたよたの人の人に対して、取引の機会が広がるので、公器たる株式市場の発展的志向としては至極当然のことだと思えます。
取引時間が長くなる事自体に反対ではない。ただ、時間を連続して長くするのではなく、後場の後に夕方5時から3時間程度の場を設ければ、市場参加者も増えて、世の中全体の資金流動性も高まると思う。また、1日の取引時間延長より、土曜日に場を開けて、取引時間を現状に維持するのほうがいいと思える。
日本の株式市場の地位拡大のためにぜひ必要です。証券会社の護送船回方式は百害あって一利なしです。
24時間取引が理想だが、株価の分析のためにも休み時間を3回(前場の前、昼、夕方)はさんでほしい。
時間延長だけでなく、土曜日も取引できるようにしてほしい。
昼休みや夜間の取引を可能にすることよりも、諸外国と比べても日本は祝休日(特に連続する休日)に取引を可能にした方が、投資リスク低減のために実現して欲しいと思っています。
午前は9時~12時、昼休みは1時間、午後は13時~17時
現状でもいいが市場活性化には必要だと思う
ダウ先物を見習えば良い。
後場の寄り付きでいきなりギャップアップしたりダウンしたりすることがなくなれば良いと思います。連続性があることを望みます。
取引時間の延長が安易な量の増加を希求することなく、東南アジアや世界の株式市場に活況を与えられる開かれた市場とすべきである。
FXのようにずっとでもいいと思っているので、時間が長くなるのはいい。
取引時間の変更により、個人投資家がマーケットに参加する機会が増えると思う。
取引拡大は、流れだと思う。会社員等の利便性をほかり、もっと国内の流動性を高めるべき
取引時間の拡大により、市場全体の流動性が高まり、世界経済が活性化すると判断している。

★設問5フリーコメント(延長賛成に関するもの)

時間延長は個別株より先物に対して必要であり、昼休み中のSGX、為替、上海などの動き次第で先物の値段が飛び、価格の連続性がなくなる事が問題で、空白の時間を作って先物で仕掛ける隙をあてない事を望みます。その意味で、できれば先物は土日以外の祝日は取引可能にしてほしいとです。 個別株は、時間延長しても流動性は期待できないので、昼休み廃止のみで、今までの立会い時間の中で集中すれば良いと思います。
システムの連続性から昼休みは無いほうがよい。
世界標準にあわせて取引を行いたい
ネット社会なので取引時間には制限がない方がよい
時間延長の方向を積極的に考えるならば、極論すれば24時間休みなく取引を行うことが理想となるがこれが市場活性化に寄与するとは思えない。オリンピックでもワールドカップでも一年中絶えずどこかで開催していればマンネリ化によりエネルギーがそがれて盛り下がること明らか。取引時間延長は必ずしも市場エネルギーの拡大にはつながらないのでは。
長い時間がいいから
時間延長によって取引の機会が増えれば良いと思う。
24時間365日、取り引き可能にするのが理想だと思います。
現在の取引時間は、全体としても短いのではないと思う。まるで役所や銀行でも業務時間は上げられる傾向になっているが、証券業界が最も短いのではないだろうか。
イブニングセッションの開始時間が早いように思われます。個人的にはPM5:00が理想です。
休憩時間をはさんで、市場の流れが急変することがあり、不自然な印象を受けることが多々あります。(つまり、休憩したからといって、どうしてそれが株が上がったり下がったりする理由になるのかということです)休憩時間はいらぬと思います。
現状、取引時間は短過ぎ、昼休みは長過ぎると思っています。取引の機会を増やす方向の方が市場に好影響を与えたいと思いますし、自分も参加しやすくなります。
記載されている通り、市場全体の流動性が高まり、市場に好影響を与えたいと予想される。結果として世界経済全般に対しても良い刺激となるのでは…。
海外の取引も考慮して設定してはいいかですか？
昼休みを撤廃すると、システムのメンテナンス等が疎かになり、間違いの元である。しかし、現状の1時間半は長すぎるので、短縮することが、望ましい。
世の中がグローバル化している現状では、従来の枠組みに縛られ続けるのは問題だ
今のままでは取引時間が短すぎる。
家事の合間に株価のチェックをしているので、時間が延長されると見る機会が増えて助かります。
人の手がかかる対面販売の観点から営業時間もあって9時～15時だったと思いますがネット証券であれば24時間売買できてほしいと思います。
時間を伸ばしたいなら、後場4時までにはすべし。
今の取引時間内に状況を見れない場合があるので 取引時間延長になれば望ましい
現物、派生商品ともに、将来的には24時間化すべきと考える。影響力の大きいGlobeXとの連動、またFXに流出している取引を呼び戻して株式市場の流動性を高めることなどを考慮。
株式市場の活性化のため、夜間をぜひ開放してもらいたいです。
今までは取引時間が、あまりにも短すぎた。今では株式の取引は、世界中で取引できます。海外旅行に週間又は10日以上行っている時でもアクセスできます。その時にとても不自由しました。どうしても取引時間の幅が必要です。是非とも取引時間を出来るだけ延長をお願いします。
主となる職を持つ、個人投資家に大して間口を広げるのは市場の活性化につながっていくと考えます。
屋間の活動時間以外に自己資金の投資機会を設ければ、預金が株式市場に回り、経済が活性化すると考える。
ニューヨークの取引状況が強い影響を受ける現状では、リスク軽減の意味からイブニングセッションの時間をニューヨークとだぶらせる必要がある。(夏時間以外でもだぶらせるためには0時00分以降まで)
11時から12時半までは少し長すぎると思います。
取引時間延長で流動性が上がり、株への投資が増えると思われるので賛成です。
今の取引時間制度内では、海外の諸事情により当日の終了時と翌日の開始時で大幅に相場環境が変わることが多く、安心して取引することが難しい。海外市場が開いている時間帯でも国内の取引が可能であれば、そのリスクは軽減すると思うので、取引時間の延長には大賛成。
取引の機会が増えることであれば好ましい。
昼休みにも取引が出来るので、取引所の昼休みは撤廃していただくと有難いです。
将来的には、24時間取引が望ましい。
午後の経済情報などよく調べ早めに取引がしたい。
今後ますます日本市場は縮小すると見ると、前倒し、夜間までする必要なし、昼45分にするだけで十分。
よいと思う
時間延長は株式活性化のためにはいいと思うが 昼休みはあったほうが良いと思う
はっきりいって、取引時間のこれ以上の延長は、個人投資家の株式市場離れに拍車がかかると思われる。現在の東京市場を見ても、一部の自己売買部門を中心としたアルゴリズムを利用したHF取引等で短期的には人為的価格形成がなされている現実を見れば、フルオートマチックとしたい個人投資家にとって、時間の延長は大きな負担となる。
世界的に認められる証券取引所となることが望ましい。 アジアを世界に導くような役割が持てる証券取引所となってほしい。
やっと気づいたかっ感
世界に簡単に投資できる時代に投資家が日本株に拘る理由が無いので、少しでも日本株の魅力を高める為になる事ならどんどんやって欲しい。
取引の可能性を拡大して欲しい。
取引がより自由な時間に行えるようにして、市場が活性化すると良いと思います。
現在フルタイムで働いているので、現在よりも少し取引時間が長いと、市場の動きを見て取引しやすい。しかし、あまり長すぎても動きが気にならざるので、朝1時間、夕方4時間くらい時間が長くなれば良いと思う。
取引の自由化でよいと思う、また同様に銀行もPM5:00までの取引にすると良い。
FXは24時間取引できるので、人気があるのだと思います。 株取引は時間制約があるのでやりこいと感じています。
普通一日の就業時間は、480分。取引時間 約300分は短すぎる。
世界市場の主体と参加者勢力の主体は、少なくとも日本ではないはずで、世界に開かれた日本の市場を形成し、世界の市場参加者を誘引するための努力をこの国が怠るのはおかしな話だと思います。
取引の拡張で景気が向上することを期待する
出来るだけ早く実施すべきだと思います。
幅広い時間帯にすることで、急激な市場の変動を抑えられる気がする。
機械画が進んでいる中、又グローバル化している中、何時までも昔同様の時間ではなく機動的にすべきと考えます。
時間が長くなることによって市場が活性化し売買代金、売買人口などプラスの要素は多々あると考える。
日本の市場は主体性がなく、ニューヨーク市場の動きに連動している為、ギャップアップ・ダウンでの取引が多くなる。長期投資なら良いが、現在は短期投資の投資家が多いのではないかと。不可抗力の損失リスクの高い現在の取引時間は延長するべきと思う。
いつでも売買できることが効率的市場を形成する
取引の時間が長くなることで売買の機会が増えるのでよいと思う。 社会人として働くので夕方以降の取引を取り扱わず選択肢が増えてよいと思う
早朝や深夜などの極端な取引時間拡大は望まないが、一般的な企業の就業時間程度は取引すべきと考える。 EX) 8:30～18:00、途中30～60分程度の休憩アリ
世界と共通にするべき
スピードを争うこのご時勢にあつて昼休みに90分も割くのはあり得ない。昼休みが無くなれば外国投資家の興味も少しは変わってくるのではないかと。午後時間の延長も考えてみてはどうか。
日本も海外に合わせて取引時間を延長すべきであると思う
顧客志向に立てば、昼食休憩は交替制にする等して、通時間制にすべき。金融機関でも銀行保険業は既に通時間営業である。証券取引市場も当然そうすべきだ。多少の人工増は、生産性向上でカバーすべし。
最適なのはわからないが、いずれ、今の状況は変えたほうがよい
投資し易い環境を望みます。
日本の株式市場に元気が出るように取引時間を実験的に延長してみるのもいいかもしれませんね。
制度の見直しは常に必要だと思う。見直しの結果、変更が必要との判断がなされれば、変えれば良い。
先物、オプションに関しては、NY時間の夜間取引が管理されているのだから(メンテナンスに要する時間を除いて)24時間に近い運用は可能だと思う。取引の幅を広げることは市場にとっても良いことである。
延長されることで、一般投資家にとっては良いことだと思う。ただ、景気が現状のままでは投資しにくい状況が続いてしまうので、もっと根本的な問題が大きいように感じる。
取引時間は長いほうが良い。
市場活性化できると思う。
やはり取引時間を夜まで延長した方が、屋間働いている人も参加できるので、市場は盛り上がり、結果出来高も増えるのではないかと考えられます。ぜひ実現して欲しいです。
取引時間が長い方が、市場に活気ももてるのでは？
今はほとんどコンピュータで取引が管理されているのだから(メンテナンスに要する時間を除いて)24時間に近い運用は可能だと思う。取引の幅を広げることは市場にとっても良いことである。
昼休みの時間帯は検討の余地ありだと思います。
人間の手からコンピュータに替わった現在、『休憩』は必要ない。
世界的に休憩はないので、日本もそうすべきだと思うが、今まで昼休みがあるサイクルに慣れている市場関係者も多いはずなので、急に廃止するのではなく、徐々に休憩時間を短くしていけばよいと思う

★設問5フリーコメント(延長賛成に関するもの)

早急に導入すべき。
昼休時間の短縮から初めて、様子を見るのが良い。
時間が延長されれば、株取引ができる人が増え、活性化が期待される。
株 取り引きが余裕 もって出来るから。
市場流動性の向上と資金の流入に寄与することは、導入されたし！
現在のトータルで4時間30分の取引時間は短すぎる。 一般の会社の稼働時間は8時間 約倍である 取引時間を 8時～16時(休憩なし) 又は8時～17時(休憩あり) を提案します。
取引時間の延長は取引拡大に対して意味が無い。株価は本来経済成長とともに会社業績とともに健全に値上がりすべきものだ。国の政策として取引規模を拡大すべきと考えるなら、それに即した値上がり政策を何としても実行すべきだ。
基本的には賛成です
早急に検討してください
終了時間も早すぎると思う
一般の投資家が参加しやすくする努力は必要 いろいろと検討し実験してみる必要はあるのではと思う
時間延長は、ぜひ行ってもらいたいです。
基本的に取引時間は長い方が流動性が向上して良いと思う
特に夕方、夜間取引の導入を希望します。
国際的な基準に合わせる事が良い。
是非延長して頂きたい。現状では営業時間が短すぎると思います。
世界的な傾向に合わせるので十分だと考えています。
24時間取引可能にすべき。
取引量が多くなり、市場が活発化すれば良いと思う。ただし、市場が一方向により多く動いてしまう機会が怒ることが懸念される。
日本の株式市場に海外からお金が集まる仕組みをつくるべき。私は20年前のバブルの時から株を買っているが明らかにすたれてきた。いい加減に世界基準でFXなみの取引ができるようにしてほしい。PTSでは不十分。
段階的に取引延長を行ってみて問題点を修正していけばいいかと思われま。
取引時間延長の為、大引けの時間を遅くする(例えば 午後4時)措置なら、個人的には許容範囲である。
東証に昼休みは無い方が前後場の落差が無くなるので、良い。
サラリーマンなどは、現状の取引時間だと取引が不可能で、機関投資家などと比べると、著しく不利なので、是非とも前向きに検討してもらいたい。
取引時間が拡大するのは基本的には良い事と思います。 がしかし、ドル建て日経平均で動いている現況を見ると、現在の取引時間 + NYSE終了前1時間 で充分じゃないでしょうか。 発注形態の多様化(取引時間中でも翌日の予約が出来るとか)を望みます。
時間が長ければ余裕を持って取引ができる。
現在はグローバル化が主流であり日本も少なからずその流れに遅れを堪えてはいけません。
昼休みについては以前から廃止すべきとの考えを持っていました。全体の取引時間が短いというのが理由で、合計6時間になれば、ある程度十分な時間かと思えます。株式取引の前倒しやイブニングセッションまでは考えていません。まずは、昼休みの廃止を。
いろいろなニーズを想定してほしい。だからこそ時間の幅をもっと広げてほしい。
為替のFXを行っているので、それと同じだと思えば取引時間延長は便利でよいと思いますが、反面、四六時中株の動きにも気をとられることが個人的には懸念されます。しかし、株式市場の流動性という点では、取引時間延長は効果的だと思います。様々なライフスタイルの人が市場に参加しやすくなります。
取引時間が延長されることは、良いことだと思います。
時間延長となったとしても、それはそれで次第にその状況に馴れていくだろうと思う。
取引時間延長は自分のライフスタイルにおいて必要です。
後場の時間をのびた方が良く思う。
何れにせよ、取引時間の延長は有意義と思われまから実施には賛成です。
余裕を持って取引できるので、ぜひ検討して欲しい。
取引時間は朝9時から午後3時の6時間が適切であると思う。
東京市場は主体性がないので、中国の指標に左右される。従って、昼休みは無し。また、東京市場は閑散相場なので取引時間をむやみに長くしても意味なし。
時間延長により取引がふえた方が良く思う
世界の市場に同じようにしてほしいが、まず世界市場の仕組みが知らない。
勤務時間に左右されず、自己の時間に取引できる機会が増えることは、個人投資家の活性化に繋がります。
世界の動向に追随した取引にしないと、日本は取り残される為、世界に合わせた仕組みを採用すべき。
取引時間を延長してサラリーマンなどの個人投資家の参加を促したほうが市場や証券会社のプラスになるのでは
私は先物しか取引しませんが、翌朝のNYのクローズ時間まで取引できた方が取引機会、リスク軽減等、投資家にとって有利になることが多いと思います。翌日の株価のギャップアップ、ギャップダウンのリスクを軽減することもできます。 日中の休憩時間は現状で良いと思いますが、夕方は23時30分までではなく、NYクローズ時間まで開けて欲しいです。現物、先物問わず、市場が開いている時間は長い方が良いと思います。
すべての営業関係は昼休みもなく働いているし、いつまでも公務員のような感覚では世界に遅れます。
そんなに長い時間集中できないので 今までどおりでいいと思う
時間延長も必要なことながら、世界からの投資を拡大するよう努力してほしい。でないと、時間延長も意味の無いことになるかも？
pm3:00から3:30まで延長してほしい。
将来的にはランチタイムも交代でとってもらい昼の間も取引を続けてほしいと思います。
市場はあらゆる取引のペースになるものだから、人員交代して、24時間、365日稼働させた方が良く思う。
日中に場を見る時間のとりにくい個人投資家のニーズ充足のためには、ぜひとも取引時間の延長は必要と思います。個人的には、昼休み撤廃で、後場寄り付きのギャップダウンをなくしてほしい。
昔からの名残である昼休みは、なくしても構わないと思います
日本の市場の取引高を増やすために時間延長をした方が 良く思います。
取引の流動性を高め、取引所の活性化のため
世界の市場は繋がっているのだから、米国などの市場に合わせるのが良い。
取引時間については開始時間、終了時間との拡大した方が取り引きの機会も多くなるので出来る限り延長して欲しい。
現在の取引時間だとサラリーマンがリアルタイムで取引できない。
時間にとらわれず市場の動きを活性化させたほうがよい。
3大マーケットの地位を維持するため。
いずれにしても昼休み1時間半は長すぎます。
グローバル化しているので 世界中の人がいつでも投資できるようにするのは もうすでに 当たり前になっていても おかしくはないと思う。
いいと思う
会社勤めをしている以上、9時から17時に取引をすることはできないはず、取引の裾野を広げるというなら、夜間取引の充実などが望ましいと思う。ただし、9時から21時までずっと市場をあけるとい意味ではなく。
基本的に24時間化、そのうえで弊害があるなら必要な対策をする方針が望ましい。
東京市場が活性化になるようにすべきである
取引時間帯を増やす事で、市場の活性化を図りたい。
祝祭日も取引ができると良いと思う。特にお正月の三が日、ゴールデン・ウィークの時に感じます。
活発な経済活動の呼水になれば良いと思います
「やっ」と感じてです。 即座に実行してほしいです。
プロの取引の最中に「昼休み」はいらぬ、プロ野球の試合で、5回裏が終わって「休み」など取らない。昼食を取りたい人は取り、取引したい人は取引すればよい。自律出来ない人はそもそもここに参加すべきではない。
商品、ルールをかえるより時間を変更して内外のボリュームを刺激した方が面白い。
大変良い事である。何か違うことをやらなければ進展はない。
最終的な目標として、取引時間は24時間を目標すべきと考えます。そのために、段階的に取引時間を広げていくが必要だと思います。
時間延長を希望する
取引時間はできる限り長くした方が良く、流動性は勿論のこと、他のマーケット状況や最新ニュースに対して即座に反応できる為。
今は取引がシステム化されているのだから、24時間市場を開放できるはず
まだ、始めたばかりなので良く分らないが、勤務の昼休みにアクションを起こせないのは不便だと思う

★設問5フリーコメント(延長賛成に関するもの)

昼休みに取引を検討することができるため、前向きに実現してほしい。
取引に時間の制限をつける必要はない
現在の時間では外国市場の影響を回避できない場面が多いので時間延長すべきである。
取引時間を増やしたいとしても、昼休みを短縮する程度で良いでしょう。余り興味はありません。
市場の活性化のためにいろいろと検討することはよいことだと思う。個人的には取引時間が変化すると、今の取引スタイルを変えることになるので新しいスタイルを確立するまで結構つらくなると思う。
絶対導入すべき。リスク管理の面から、GU、GDはあまり望ましくない。導入されれば、オーバーナイトもしやすくなる。より積極的に投資回数を増やしたい。
良く分からない
とりえず昼休み撤廃だけで良い。
取引の時間が長くなれば、より活発になると思います。(少しだとは思いますが)
前向きに検討してほしい
トレードの機会拡大は歓迎します
世界規模でみる経済には休みはないと思います。時間延長には担当の方に大きな負担がかかると思いますが、それも人員増加・システムの変更等でうまく導入できれば良いと考えています。市場を活性化させるために、取引時間の延長は好ましいものだと思う。
時間を延長はすくい市場の活性化を図るならトレーダーや金持ちやごく一部の人が参加できないようなシステムはやめるべきだと思うナイターは悪くないがやっぱりリアルタイムの方が取引に参加しやすいと思う今の世界的経済では参加しなだろうではなく参加しやすい環境を提供するののも一つの考えだと思います
運すぎた感がある。
ニューヨーク、ロンドンと相談して、各8時間ずつ取引する、というのは不可能ではないと思うのですが。
個人取引なら証券会社は、コンピューター化しているので、お互い負担が、少ないので、取引時間が、増えるのは良いこと。5時から24時まで、やたらいいのでは？ 1～5時まで証券会社のメンテ時間で(基本24時間化)
いろんな条件の投資したい人がいる。取引機会が増える事は経済の活性化にも通じると思う。
流動性の高まりに期待しつつ、好影響が出ると思うと思います。
取引時間延長の検討は取引の活性化の点で非常に良いと思います。決算発表時は特に延長の必要性を感じます。
勤め人は7:00-20:00は取引できそうにないので、ぜひ延長を実施いただきたい
取引タイミングとしては今の時間でも満足しているが、株式の流動性向上、市場参加者の増加を考えると取引時間の延長が望ましいと思います。
休みは無いらしい。
アジア・欧米の取引時間にリンクした取引時間に後ろ倒しするべき
欧米の取引時間に重ねる事により、取引がより活発になると思う。
世界的な流れが取引時間の延長なので、その方向で進んだほうが、投資家のニーズに合致している。
やはり、職場で昼休みに取引をやりたい。
市場活性化のために必要だと考える！
取引時間が長くなると、出来る方も増えるし、市場が活性化するとするから。
世界の標準に合わせるべきだ。
流動性が落ちて取引しやすくなればよい
市場活性化にはもはや遅れて通れない改革ではないか、コストアップ要因、設備投資増大要因云々と業界の勝手な言い分はもはや通用しない。顧客ニーズを汲み取った迅速な対応が閉塞的な市場を活性化する一策ではないでしょうか。取引時間延長と言わず、極端な話24時間市場を開いてもいいのでは。
取引のチャンスが増えることは、これから始める人や時間的な理由で離れて行った人などが参加しやすくなると思われます。またこのようなニュースを見て市場に参加してみようと思われる人も増えるのではないのでしょうか？
私としては、株取引は難しいものがありますが時間延長することにより楽しみが増すと思うので。
昼休みは1時間程度が適当。夜の取引ができることは会社員等の仕事を持っている一般の個人投資家にとっては大きな参加機会増になり歓迎する。業界にとっても活性化になり良いのではと思う。
日本独自の考え方ではなく、世界的な流れを感じてもらいながら検討して欲しい
今は株取引していないが、仕事のあと(夜間)もできるならやってみたい。
取引時間が長ければ、長いほど、資金注入が多くなる。個人投資家、サラリーマンも投資参加できるようになる。客商売で1時間30分の昼休みをとる店がどこにありますか、日本市場の客離れはあなたの方の対応のまずさが原因です。日本経済破綻は直ぐそこ、外国人は日本経済の不味さを感じ、手を引いている。
取引時間の拡大はいいことだと思う。
イブニングセッションの延長でピンチもチャンスも増えている。延長は同様の理由で少しでも投資時間が増えればギャップも小さくなりオーバーナイトのリスクも減少する。
特に、午前中の取引時間の延長は是非実現して欲しい。
ネット取引が主流の時代に今の取引時間はナンセンス
世界でいろいろな取引が24時間行われており、世界も24時間動いているので、取引時間はできるだけ長いほうがよい。特に昼休みの必然性はないと考える。
世界標準に合わせるべきで、世界的にも取引機会を増やし、公明性も高められる。
金融関係で休憩は基本的に必要ないと思う。
24時間取引できないことが理解できない。自動化されているのだし。為替がほぼ出ているのに、株式・債券・先物他が出来ないのは理解不能である。
仕事中にpcが出来ない職種なので夜に取引できるとありがたいです。
取引時間の拡大には賛成で、その過程で昼休みの撤廃や短縮を実施すれば良いと思う。
一日の取引時間のど真ん中にどっぷりと一時間半も休憩時間があるなどと言うことが、信じられない。証券取引所は、どこか現代文明とかけ離れた、ガラパゴスの様なところであると思う。
取引時間が延長になるのは、うれしい。特に3時ではなく夕方または夜間までやってくると、取引できる時間ができる。現在は昼間ほとんど忙しく取引できないので。
24時間開場への世界的流れと思う。
取引時間はなるべく伸びたほうがよいと思います。
是非取引時間延長を実験いただきたい。
取引時間が長くなると、株価の動向が気になると思うが、市場全体を見ると勢いが出るのではないかと思う。早く実施して欲しい。
基本的に市場の流動性が高まるのは望ましい。各種規制の撤廃も全面的賛成の立場。
株式や先物は海外市場や為替の影響が大きいのでこれらの状況を考慮して取引ができるよう時間の拡大を望む。また、個人は日中になかなか取引できないので時間延長により取引の機会が増えると思う。証券会社の負担もあると思うが是非実現してほしい。
昼休みをなくして、その分1時間30分間取引時間を増やすのではなく、開始時刻はそのまま、終了時刻を1時間早めて14時とし、取引時間を5時間にすべきだと思う。他国のトレーダーがどう対処しているのかわからないが、連続6時間もの取引では、いつ昼食をとればいいのか、トイレはどうするのかという問題もある。
時差に関係なく日本市場が解放されれば、もっと活況が出てくるはず・・・
世界の市場の取引時間をみても日本は短いのでは？ 日本の取引形態はやはり世界の前では先行注文方式で世界の方式に合わせるべきでは？ 基本的にコンピュータライズしているのだからできないはずはないと思います。
前場、後場ともに時間が短すぎた。システムの充実する以前のまま、今日まできたがそろそろ投資環境を充実するうえでも抜本的な制度設計を導入してほしい。
現在の取引時間帯を9時から17時まで、休憩時間なしで常に取引できるようにして頂きたい。
取引時間延長は必要。
取引機会が増えるのは賛成ですが、それによってマネーゲームの過熱を招き、経済が混乱してしまわないように、ルールの検討も合わせてお願いしたいです。
取引時間を後一時間遅くても良いのではと思います。
24時間取引に移すべきである。
世の中の流れに乗らないのは 得策では、ないのでは？
市場参加者が増えることは良い一方、結果として手数料等がむしろ高くなることは避けてほしい。とはいえ、株式市場の個人参加者の比率が高くなるきっかけに成ることは間違いのないと思われるので、一時的でも取引時間延長はすべきだと思う。
取引時間は現状のままでよいが、昼休みはなくて続けてほしい。
欧米の状況を見て取引出来るのがよい、日経先物にはかなりの影響があるので判断の基準になると思う。
将来は24時間取引を希望する
時代の趨勢であると思う
午前午後の取引時間は同一であるべきと思う。
取引時間の前倒しよりも、17時以降の延長を望みます。
お昼休みについては、少なくとも1時間は取り入れるべきだと思う。取引の時間拡張より、14～18時のメンテナンス時間を短縮して欲しい。買いの指定を入れようとする時に限ってこの時間に引がかかることが多く、結果見送ることが多い。
15時に終わるのも もう少し長くてもいいのではと思います。
今は夜間に仕事をしている人も多から、取引時間を朝一昼に限定するのは不公平と思える。

★設問5フリーコメント(延長賛成に関するもの)

後場の取引時間を4時まで延長したほうがよいと思います。
国内より海外材料要因の昇降なので、欧米時間に広がることは望ましい。しかし現在の流動性が少ない市場で場寄せ機会が減ることでの流動性低下は懸念したい。
イブニングセッションの終了時刻はニューヨークの終了時刻にすべきである。23:30というのは非常に中途半端です。
日中仕事の合間に見えています。取引時間が延長になれば、私と同じ条件の人たちの参加が増えることが期待出来ると思います。
世界標準な取引に近づけるべきではあると思うが、試験的な短縮などで効果や問題を確認しつつ最終的な結果を見たほうがよい。
取引時間は長いほうが、取引回数が増えるのでよいです。
まだ時間と値動きが関係しているような取引はしていませんが、昼休みや仕事後にもまだ取引ができるというのは、単純に嬉しいです。
時間延長する事により、市場が活発になるかは疑問ですが、現在の三時迄の取引時間は短いと思います。
昼休みが長すぎる。
取引時間延長は良いことと思うが、取引所や証券会社社員の勤務時間等の整備がなされないと負担を高めて中小証券会社および取引所が対応できなくなると思う。
サラリーマンなので、時間が延びるの好都合
昼休みは、是非撤廃していただきたいと思っております。会社勤めしている方は、昼休みに取引が出来るし、海外のマーケットに合わせて、日本の市場も動けるので、延長を望みます。
株式取引においても、翌朝までイブニングセッションを導入すれば、開始時刻の前倒しは不要になる。
各国市場との価格連動などを見れば、他国の市場との同時取引が可能になり、巨大投資家の資本が日本市場に投資される可能性が増える。当然、空売りなどの日本売りの危険も増大するが。
歓迎します。
午前、午後とも各3時間がいい。世界の流れとの関わり、および投資マネーが入りやすい環境を考慮の要あり、
昼休みはあってもいいと思うが、もう少し取引時間は長くなってよいように思う。
早めに手を打てるので、早めに開いてほしい。
就労者にとって、よりトレードできる時間(拡張)されたい。
デイトレードにとって時間延長は、好機会だと思っております
取引時間延長はメリットのほうが多いと思われるので、是非その方向で進めてほしい。
24時間取引を目指すべき。現状は日本市場の空白の時間帯(休み時間)に、欧米とシンガポール市場の日経平均先物を用いた悪意のある意図的なギャップアップ&ダウンに日本市場が振り回され、リスクが増大し損失が発生する。ギャップアップ&ダウンが減る市場環境を目標にする為、24時間取引を目指すべき。
仕事の関係で、夜から深夜に取引をしたい。
時間延長により、証券取引が活発になることは歓迎致しますが、取引所の運営上、必要以上には負担増大は避けるべきと考えます。
現在の時間では、サラリーマンには取引時間内の売買がとて厳しい
市場に活気を与えるような刺激はほしい
昔のように人手が必要ではない、現在のような限られた短い時間だけの取引にすることはない。
少しでも時間が増えて取引できる可能性が広がるのはいいと思います。
株式を活性化することで市場の低迷を脱却し、経済の発展にもなると思っています。
昼休みは撤廃すべき。その他は継続検討でもやむなし。
現在の取引時間では、時間内活性化する前に終了してしまうので、8時間以上の取引時間が最低必要と考える、昼休み無の、7時~5時程度が望ましいのでは。祝祭日、土曜日も通常取引出来る、さらに活性化するのは？電子化取引が進んで、昼休み無でも、問題ないと思う。以上
市場が拡大されて景気回復へ繋がると考えております。
取引時間の延長は賛成です。ただその方法は昼休み時間の短縮でお願いしたい。
今までが休み過ぎだし、早く終わらずに済むと思う。
取引時間延長によって、もっと経済の活性化につながればよいと思います。
1コンピュータ通信が発達した今日、コストをかけずに取引時間を延ばすことができる。2プロとアマの垣根を低くして、市場の厚みを作ることは重要である。
とにかく、取引時間延長により活況になると考えます。
開始時間より終了時間を変更したほうが、ヨーロッパ市場に絡みやすいと思います。
23:30迄延長しても良いが22:00頃に夜間の休憩も30分程度必要
昼休みの間に市況やセンチメンタルが変化し、後場寄り付き後に株価が変動することが多い。その変化をなだらかにする為にも、昼休みは撤廃するべきと考えています。
効果はともかく、流動性の確保・拡大は日本市場についても必要条件であると思う。
市場は24時間動いているから。
現在の取引時間では、会社における仕事と重なり、仕事を持っている者にとっては、取引の機会がない。取引の機会を広げるとともに流動性を高めることで、株式市場の活性化に好影響があるため、是非とも取引時間の延長を希望する。
午前の前倒しと夜間は反対だが11時以降の延長は、休憩時間に取引等が仕事の合間に確認でき、取引も出来るので賛成。
時間延長をするのであれば、開始時間を前倒しするのではなく夕方以降も取引できた方が投資をする人が増えるのではないのでしょうか。
売買機会の拡大は望ましいが、手数料が上がるようなことがあれば少困る。
取引時間の延長については、歓迎したい。大きくは会社の仕事時間内は取引できないし、昼休みも時間が少ない。仕事が終わった後も取引できる体制を検討願いたい。
今後も世界的な市場でありたいのなら、東京市場は生き残りをかけてサービスすべき。取引高、成長性を考えた時に横綱相撲を取れる状況では無い。事例ではありますが、24時間取引くらいに発想を飛躍すべき時だと思います。
延長は、流動化に好影響を与えたいと思います。
世界的な流れだと思います。
後場の取引時間の延長(午後5時まで) 現行の後場の取引時間終了後、休憩をはさみイブニングセッションをスタート(20時まで)
延長は世界の常識である。
一般投資家にも重きを置き、いかにすれば取引高の向上が図れるか検討されたい
オープンでいつでも取引可能な株式市場とし、できれば、英語、中国語での取引を可能とし、経済活性化の起爆材としていただきたい。サービス業で昼休みがあること自体理解できない。即刻やめるべきだと思います。
株式市場が活発に取引されるような市場に、世界から取り残されない東証になってください。
8時30分からの取引開始が良い。
日本は祝祭日が諸外国に比べて多過ぎるので、朝8:00~夕4:00(16:00)まで昼休み無しで取引すべきだと思う。もちろん先物等も同様。
以前のように土曜日も取引したほうが良いと思います。
できるだけ早く取引時間延長・昼休憩撤廃を実施すべきである。
世界的な流れに合わせてやり方が必要である。早急に昼休憩は撤廃して、併せて取引時間も早朝から深夜まで延長すべきである。このままでは、取引は伸びないと考える。
特に延長する必要はないが、昼の1時間半は長い気がする
取引時間は長いに越したことはない。現状が短すぎるので絶対に延長すべき。
取引延長を検討するのであれば、取引終了時間を延長する考えはないのですか？ そちらを望みたいです。
世界の市場のスタンダードに合わせて、取引時間を設定するのが良いと思う。
デメリットがあるかもしれないが、取引拡大のメリットが大きいと思う
欧米の取引時間に合わせて欲しい。
先物、オプションと現物の取引時間帯を合わせてほしい。
ITを利用した取引では、始まり終わりという概念は必要ないと思う。可能であれば、24時間動かすことができればと思う。
取引時間と動きが連動するなら時間延長を希望します。
停止時間が長すぎる。
時間を広げた分、取引量も増えるだろうし、自由度が増して、参加する人が増えると思います。
取引所の場立ちで取引する時代じゃないのだから、そういう時代のシステムで不便なのは見直すべき。少なくとも昼休みは必要ないはずだ。
午後の取引の時間を2時間程度延長して欲しい。
情報がグローバル化しているのであるから、すべての取引がグローバル化するほうが良い。
なるべく長い時間開いているほうが好ましいと思います。
現在、取引所の都合(昼食等)で昼休みがあるが、お客側の都合を優先し、時間を設定すべきと思う。サービス業の基本だと思う。
延長がまだなされていないのは、遅すぎる。
日本は祝日が多いので、取引時間の延長は市場の活性化につながると思う。
人間が情報をやり取りしていた昔と違ってCPUは寝ない。今市場が開いた時はもう織り込み済みで日本の初値終値の差が無い事が多すぎる。市場の本来の役目である値付けの役割を果たしていない。連続性が必要。
中国市場の活況に人気を奪われ、わが国市場は、新興市場から東証1部までさっぱりである。当局者の焦りもあるのだと思う。今回の改正は、無為無策よりは、評価できると考えられる。
取引時間延長は大賛成します。

★設問5フリーコメント(延長賛成に関するもの)

取引時間が長くなるとそれだけ長く取引できるのでいい
これだけ、インターネットや、パソコンが進化しているのだから、時間など気にせず24時間取引すべきでは、人では少なく、ほとんどコンピューターで自動売買出来るのだから。ATMの手数料とかも、自分の金下ろすのに、時間もないだろう。
株式と先物は違うので、現物は現状のような限られた時間のほうが、流動性の密度が保てると思います
就業時間拡大による悪影響がなければ、取引時間の拡大は株式市場に大きく貢献するものであると考える。
やるなら早くすべき。
是非取り入れてほしい！
取引時間が長くなったほうが取引をしやすくなるのでいい
24Hはやるべきです少しは変わらと思うが・・・
一般のサラリーマンが就業している時間外にも開放したほうがよい。その方が、マーケットが広がる。
24時間取引でもよいのではないのでしょうか。
Ⓜ休み時間がないと取引をするのに時間的制約がないのでやりやすいと思います。
取引時間が延長されることは流動性が高まるのが期待され、市場取引参加者の増加も見込めるので大変良い事だと思う。その一方で、古い考え方だとは思いますが、現在の取引時間の制約が生んだ日本の市場の慣習などが失われる事は少々さびしい気がする。
現在の日本株低迷を回復するには、取引量の増大は、不可欠だと思うから。
時間延長は急に進めるのではなく段階的に行ったほうが良いと思います。
取引時間が増えれば、もっと多くの人が参加出来て良いと思う。
Ⓜ休みは長すぎるとは思っていたし、日本市場が自立的要素が少なく、他国の影響を大きく受けている現状、夜も取引出来たほうが良いと思うので。
土曜日の取引をなくしたため、13時から取引をしていたのを12時半からにして年末も12月27日までの取引であったものを12月30日までとした時大変疑問を持った。取引延長を検討するのであれば、土曜日の取引を復活させ海外の投資家主導ではなく、なんとか日本の市場は海外に振り回されないようなシステムにして欲しいと思う。
取引時間が延びると取引回数が増えると思います。
Ⓜ休みよりも、土曜や祝日の営業を考えた方が良く考えます。
日本は既に時代遅れ世界に率先すべき
世界の市場の潮流と同様とし、日本の市場においても、利便性向上、リスク回避を向上できる市場とすべきと考えます。
少し遅くまで希望
早く望みます
休み時間によって流動性が途切れるのは良くない。世界初の24時間株式市場を実現してほしい。
出来るだけ取引できる時間をとにかく増やしてほしい。
どんなことでもそうだが、世界基準に合わせていかないとガラパゴス化する。
よい方向に進んでいると思う。
無理して諸外国にあわせる必要はないが、もう少し長くてもいい。
どちらかといえば長い時間 開かれているほうが良いです
金融商品はグローバル商品と認めているので世界にあわしていく方向性でいいと思う。
機関投資家だけでなく個人投資家の心理が反映されたより適正な価格が形成されると思うため時間の延長は必要だと考えた。一方でポジションサイジングができない投資家が退場に追い込まれたり、投機的な売買が増えることも予想される。
為替や先物市場の様に、株式市場も24時間取引出来るようにすべきです。
個人の自由時間の取引を可能にすべきだから、朝とか昼の時間を設定すべきと思う。
東証・大証が、世界でNYとLDNIに次ぎ、アジアでトップの市場として地位を維持(奪回)したいのであれば、対策が必要なのは明らかです。その点では、取引時間延長も対策のひとつとして真剣に検討するに値すると思います。
世界的な流れから取引残され、売値高が縮小しているため。
時間延長はしなくてもいいと思う、食事時間は45分にしようがよい。
取引時間は延長されたほうがよい
イブニングセッションを行う場合は、現在後場終了後に発表がある、企業報告が取引中に行われることになる。この対応策として、報告日にはイブニングセッションは 取引停止になるなどの処置が必要と思う
Ⓜ休みは取引所で売買する人のためにあると思っていた。電子取引になったんだから必要ない。ただ為替の様に一日中取引できるようにする必要もない。
Ⓜ休みを無くして欲しい。
大変良い事だと思います。
時代遅れ。かつては、行政や金融機関でも、屋になるとカーテンを閉め「全休」の形態が主流だった。市民や顧客へのサービス向上を鑑みれば、夜間取引は別として、Ⓜ休みは短縮したほうがよろしい。
FXが人気があるのは、やはりサラリーマンが夜に取引出来るからだと思うので、株も夜までやった方がよいと思います。
休憩なんていらない
早急という訳ではないが、世界の流れにのった運用をすべきだと思います。
低迷市場状況にあわせて、常に最善を検討を継続することは必要
時間的にゆとりを持って、株取引が出来ると思います。
もっと早くすべきだった。
時間延長はよいことだと思う。開始時間の前倒しよりも終了時間をもっと遅くしてもらいたい。
仕事時間外に取引が出来ればいい。土日に取引ができてほしい
Ⓜ休みは不要と思う。だが9時以前、15時以降の取引については単純に延長すれば良いわけでもないと思う。金融システムと整合性のとれた取引システムを構築する上で最善と思われる手法を選択して欲しい。
24時間トレードで良いと思う
Ⓜ休みは必要だと思うが、1時間半も必要はないと思う。
取引の時間が長くなることで取引が増えるのではないかと考える。
先物取引との時間差は夕場取引を除いて無くして取引は同一時間帯にすべきだ、数年前の東証の時間短縮の時のように先物に良いように相場を動かされて。
Ⓜ休みと後場のⓂ休みは、必ずやめるべき。その間も海外市場の相場は動いており、その間に取引チャンスが訪れることは極めて頻繁にある。1時間半も取引停止にしているのは取引所の怠慢である。
取引機会の拡大は進めるべきだと思う
取引時間の延長よりも、上場企業のガバナンスの強化や不正な取引の取締りなど、市場イメージの向上を優先させてほしい。
一般的な企業の始業・終業の時間といっしょでいいと思う
市場の活性化、国際化からみて「(日本の)Ⓜ休みはⓂ休み」とするのはナンセンスである
できるだけ早い時期になってもらいたい
如何なる時間帯であれ、取引時間の延長は賛成。国内の株式の取引時間は短すぎる。あと、Ⓜ休みの存在が、株価を下げてくる気がする。気のせいかな?
グローバル化の中で日本の遅れを解消する必要があるのが歓迎
現物先物問わずNYの影響を多大に受ける現状では、せめてNY開始後1時間までは取引の機会を設けるべきです。(サマータイム時以外なら0時30分まで)
取引前後の変動を緩和するためにも、Ⓜ休みの撤廃、時間延長が望ましく思う。
取引時間延長に期待する。
日本の取引時間は短すぎる。是非延長してほしい。
中途半端な時間の延長でなく24時間フルタイムにして株式取引をさせればよいと思う。そうすればおのずと自分の投資しやすい時間帯に取引を行うようになる。東証の取引実施時間が早くなりすぎプログラムで取引している組織に対応できない。
中途半端なことをせず、24時間いつでも取引できるようにすべき。
取引時間の延長はいいことだと思います。いずれは為替と同様に24時間化の方向になるのではないかと考えます。
ニューヨーク終了まで延長すべき。
世界標準と同じにするのは当然である。
やるなら24時間取引を・・・ 為替は、既に24時間
24h稼働して、連続性・流動性を高めて欲しい
外国勢によって、日本の指数がいじられて、肝心な日本の投資家が投資できない現状はおかしいのではないかと。できれば日経の米国での上場は、廃止にして日本だけで取引をすべきだと思う。その上で、外国人投資家のために、立会時間を前後延長するなどすべきだ。日本の投資家の不利になるような今の体制は許せない。立会時間7:00-11:00までが妥当。

★設問5フリーコメント(延長賛成に関するもの)

日本株は海外勢の比率が多く、海外株式の影響度合いも大きいためダウの状況を把握できる時間帯に取引が出来る事が望ましい。現在のイブニングセッションだと米国の冬時間になるとダブル時間が無くなる。
イブニングセッションが現物でも行われるようになることは賛成ですが、前場、後場、イブニングセッションの間には、休み時間があることを強く望みます。 そうしないと、場(PC)に張り付いたままになってしまい、ブレイクできなくなってしまうので。
世界、主要市場で取引時間が長く設定されているのに、比較して日本の市場は旧体制の取引時間そのままでは、市場流動性の観点からしても、そぐわないのでは、と、思います。改革が必要かと。*
SGXで日経225先物の取引が日本より先に開始され、そこで先物取引値の操作がされているのではないかと思われるような値動きが度々ある。これが日本の現物株の寄り付き値にも影響しているのではないかと疑いたくなる。少なくとも日本市場もSGXの開始時間に合わせるべき。
取引時間の拡大により流動性が高まるのであれば賛成です。
継続性のあるトレードが好ましい
取引終了時間を5時ぐらいまで延長してほしい。
個人的には時間延長は必要と考える。但し、証券会社の人的事情等も考慮する必要性はある。人件費等嵩み経営面で負担が大きくなるだけに、一定時間の延長で良いのではなからうか。(元証券役員)
世界基準に近い時間帯が好ましい
開始を前倒しするより、終了時間を遅くする方がいい。
市場の流動性が高まり市場に好影響を与えるから
延長に賛成します
昼休みはなくなると良いと思うが、取引時間の延長などは金融機関関係者の労働環境を悪くするので行わない方が良いと思う。
現在、グローバル化しているので24時間化が望ましい。
立会い時間よりも重要なことは、日本は祭日休場が多すぎます。祝祭日の数は世界一多いのに、年末・年始は祭日でもないのに長期休場。取引するうえでいざという時に対応できないという致命的な弱点といえます。これを狙って相場を仕掛ける事も可能で既に幾度も狙われたはず。真摯に東京マーケットの地位を上げたいのであれば、この点は無視できません。
取引時間以外にも休日が多すぎるのが問題である。
延長するなら現物だけでなく信用取引も連動すべき。夜間相場がまいちなのは売り手不在の影響が大きいと思われるので
24時間取引できるように
人間は一日中、相場(パソコン)に張り付けて、いるのは感心しない。外にも、大事な社会生活がある。相場にばかりのめり込んでいては、健康面にも良い影響はない。永い目でみても、投資人口の減少に繋がる。投資額等のアップを狙うのだから、投資機会の密度が薄まり逆効果だ。焦り禁物である。
昔の株取引は、場立ち(人間)が相対で行っていたので、昼休みとかが必要であったが、現在は全てコンピュータ処理なので、日単位のメのための総括的なバッチ処理の時間帯を除き、出来る限り取引時間を延長して欲しい。逆に取引時間を延長できない理由を知りたい。
今はすべてコンピュータ化されているのだから、需要がないであろう深夜を除き延長すべき。
いつも日本は他国が導入されてから一歩も二歩も行動が遅い。市場はいずれそんな日が来ると思われるので早急に実行すべき また、実行すればレバレッジ規制になるFXユーザーも取り込めるチャンスでもある
NYは現在は夏時間なので日本時間夜10:30に市場が開始します。冬時間は11時半からなので、日本の11時半の夜間終了は折角のNYとの関連性を利用できません。グローバル化するのでNYだけではなくるため、出来れば24時間が良い。時間を限ると再度変更が必要になる。昼の休み時間はない方がいい。
昼休みはなくそう
世界の趨勢にあわせて方がいい
顧客のニーズが多様化しており、取引業務はIT化が進んでいるわけだからITを駆使しコスト上昇を抑えられる範囲で時間延長することは経済的にも理に適っていると考える。金融業界の元氣付けとしても世界の先端を走ってほしい。
時間延長で取引が増加して流動性アップするので導入するべきだ
株式取引、先物・オプション取引共にリスクを少なくする為には、24時間取引可能が望ましい。24時間が無理なら、少なくとも、シンガポール、香港、ロンドン、ニューヨーク、シカゴが、立会いをやっている時間は取引可能にして欲しい。
日々の取引時間は、微調整延長でいいです。5月の連休期間の休場は、長すぎます。世界の潮流に乗り遅れます。これを見直すべきだと思います。
取引時間延長はいいことだと思います。特に、先物取引と現物取引に差があるのは問題かと思ます。(先物は23時30分まで、現物は15時まで)現物取引で海外市場の様子を見ながら取引できることは、大変便利であり、海外市場での急動意にも対処できるためいいと思います。
取引時間を24時間にする必要はないが、せめて朝8時~23:30分まで行って欲しい。
午前2時間、午後2時間計4時間では、取引時間が短すぎる。と考えます。
ぜひ取引時間の延長は実施してもらいたい、株を始める人がもっと増える事が期待出来る。
世界的に市場が開いている時間が長くなっているから
24時間世界の情報が入って来る時代に、資本主義の根幹である株式取引が旧態然だから日本はとりのこされるのだ。それに投資家として、入って来る情報にリアルタイムに対処できない。これでは取引しようとおもっている人も腰を引くだろう。以上
兼業トレーダーなので、昼休みや終業後に取引できることを切望します。
午前よりも午後の立ち会い終了時刻を1時間程度、延長した方が取引機会が増えることで好ましいと考えます。
信用取引の夕方や夜間取引の導入を検討してほしい
夜間は延長して欲しい
各相場の休憩時間をもう少し短くしてほしい。30分程度でいいような気がします。
取引時間延長に期待します。
なんともNYの取引時間のほとんどの間に、日本の株取引ができないというのがリスクが大きすぎます。特に今後、アメリカ発の大規模な金融恐慌ともいえる大きな変動が起こることは間違いないので、夕場...というより深夜取引を出来るようにして欲しいです。 そうしないと各個人の自己責任の範囲をこえるリスクを課すこととなります。
取引時間延長は可能なかぎり長い方がいい
機関投資家(専従者)などと、個人投資家(他に職業持っている方)との公平性を保つためには、取引時間の拡大は株式市場にとっても、投資家(機関、個人ともに)良いことだと思います。
日本の株式はNYダウの影響が大きく、翌朝の株価が大きく乖離して始まることしばしばある。NY市場のクロス時まで取引時間を延長されると安心して取引が出来る。
良い流れだと考える。世界標準に合わせることで、市場の活性化に繋がれば良い。
現在の取引時間は、昔の名残で、電子取引の今日短かすぎるので、ある程度延長すべきだと思います。
時間延長はしょうちゅうパソコンでチェックする人には有用と考えるが、当方はそれができる環境でないためメリットは感じない。
夕場が23時30分になってからCMEの日経225先物があまり動いていない感が。これは主市場である東京で値を決めるという意味が働いてると思いたい。すくなくとも23時間以上取引可能にすべし。
よりよくするために検討は必要。
先物と時間が同じでなければ、現物株買うのは 怖いです。
欧米、中国市場と連動した取引制度がなによりも大切だと思う。
市場の流動性が高まるのは良いと思う。
昼間から夕方までの取引時間の延長を、まず第一に実施すべきである。
お昼の時間が長すぎる。人が働いていなくても時は動いてほしい。今はコンピューターに任せて事後処理が少ないはず。取引決済も中二日は必要ない。証券会社のルーズさが気になる。
株売買の元締めは、常にお客様の立場で考えないと利益は得られませんよ。信用もね。
* 先物は短い時間でめりはりが有った方がいい、取引に向けて準備が必要だと思います。* 株式は仕事終わってからの方に、生活に潤いの為だといい ますので支障きたさないよう22~23.45時参加出来ると思います。
為替先物が24時間やっているのだから、その変化に合わせて株式市場もオープンして欲しい。NY、GMEの関係のように金融マーケットを運用してほしい。海外マーケットの動きで東京がスタートするので、ギャップアップ、ダウンでスタートするのを防げる。
仕事に行く前や、終わった後に取引できるので、落ち着いて考えながら、出来るなら。
株式の世界では世界の流れを重視すべきだと思います。
現状では、場が閉じたあとで国際情勢などの変化が伝えられるため、投資家は何も対策を打つことが出来ず、特に情報収集力と伝達速度に劣る個人投資家は、非常に大きなリスクを抱え込んでいると思う。
先物の時間延長は助かりました。 株式売買も同等にしてほしい。
東京市場の流動性を良くし、他国の市場より魅力ある取引所にして欲しい
昼休みがあるのでちょっと一息できるのでちょうどいい。でも1時間半は長いので30~60分が望ましい。
先物は時間延長なりであっても良いが、現物の取引時間を変える必要はない！今でも閑散なのに、どうして昼間の休憩時間を失くすのか？もし時間延長なり...というのであれば、土曜日にマーケットをオープンすれば、良い！ そうすれば、サラリーマンの人でも、皆、オープンに参加できる！なぜ土曜日を失くしたのか？
取引時間が延長されると、個人的にも売買できる時間が増えるし、市場としても取引が活性化されて良い方向に向くと考えられます。

★設問5フリーコメント(延長賛成に関するもの)

私は、日経225のオプションを専門にしていますが、真夜中にNYが暴落したために売り場と分りながら、日本では場が閉まっていたために何度も大損をしています。 少なくとも夜中の3時からいまでは延長してほしいと思います。
少なくともSGXと同じ時間帯で先物(オプション)のトレードが出来るようにすべきです。特に8:45から9:00はSGXのみで取引が行われるために、メインマーケットであるべき日本が極めて投機的な動きに攪乱される要因になっています。
流動性という観点から劣っている日本市場は利便性等で欧米市場に先行しなければいけないところを すべてで面が遅れをとり 時代遅れ、合理的判断のもと利便性の向上のアクションが取れていないように思われる。
ネット時代に時間制限や規制を作るのはメンテ以外はタブーに思う
現在の日本市場はニューヨークの前日の取引に大きく左右されているので、それを少しでも反映される取引時間を検討してもらいたい。
鞘取引なども考えてせめて東証と大証は同様の時間設定にすべきである。
今頃こんな議論してるなんて遅いです。 20年前には検討されてなくてはいけなかったと思います。
取引所は取引の機会を提供するのが役割 24時間が最もよい
検討が開始されたことは、良いことだと思う。
世界的な流れ標準に近づけることは良いと思う。
時間の延長は取引の機会が増えるので良いと思います。
休み時間は不要。百貨店でスーパーでも昼休みもなく、営業している。昼休みが取れなくなるとはナンセンスな話である。 また、流動性を高め、窓を空けて場が始まるケースを少なくするため、24時間取引できるようにすべきである。
前場終っても世界各国の市場が、開いているので後場ギャップアップで始まると、とても不利だと思います。。
早朝に関してはたった1時間でも多くの外的要因を含めて寄り付き価格が決まるので繰り上げるとなると多くの人のライフスタイルやビジネススタイルが変わる可能性があるため夜の時間外だけが好ましいと思う。
ダウと連動したら取引が爆発的に増えると思う。
今の時代はあらゆる事が常に世界情勢に応じて迅速に対処する必要があり、特に投資・金融の世界は24時間フルに取引できる事が是非とも必要とされます。
世界的に取引時間延長も含め、参加者の増加を狙ったさまざまな取り組みが行われている為、日本としても取引時間の延長を含め、あらゆる手段を使って資本を呼び込む必要があると考えます。
取引時間の空白を減らすことで、指標、決算、ニュース等に対する反応を見ることが出来て、参加機会が増え、市場の厚みも増す。
時間延長はネットでの個人投資家がこれほどまで増えた現在、必要だと思います。
取引時間を前倒しするよりも15時~16時30分を延長した方がよいと思います
海外との関連性及び市場流動性の増大はマーケットに必要。
莫大なコストが掛からないのであればよいと思う。
昼休みがなくなれば、オーバーランのギャップが発生しないため、逆指値が有効になり、リスク管理がしやすくなる、などの利点があると思うが、夜間にせよ、長くすればいいというものではない。それ程の需要があるとも思えないが。多くの人の生活がますます不健康になるのでは？
先物を23:30まで、延長することで、NYダウの動きと連動するか見られるので、株式市場も、NYや欧州の動きを見ながら、取引できるので、CFDがあるのでそちらを利用していいと思う。
取引時間の延長はどちらかと言えば賛成ですが、高い自体はそんなに増えないのでは。後場寄りの板寄せがある方が高い量は多くなると思う。時間延長の検討よりも、信用取引で決済した分の担保余力をすぐに復活させる方を検討すべきだと思う。その方が取引量が増えて健全な市場になるのでは。。
日経平均先物はダウの時間にもあわせてほしいです。
24時間いつでも取引可能になるといいですね~
社内体制の確立には準備がかかるが、世界の市場にあわせてほうが投資家側としても判断に有利。
世界中の大きな資金がグローバルに流れているのだから、日本だけの一国の事情に囚われていると資金はより規制の少ないマーケットに流れっていくのは自明の理。現在の経済金融政策は官民とも大々的の政策であり、全てが後手後手の施策になっている。早く各証券取引所を統合して、世界規模的な取引所をつくり、金融教育、資産運用教育を実施しなければ、今以上に世界に遅れをとることになると危惧している。
先物は24時間が理想です
祝祭日も取引できるように検討してほしい。
時間幅拡大による、流動性の向上を望みます
市場の流動性が高まり、株式市場が活性化して、良いと思います。
現在の日中取引は極めて低調、投資家も証券会社も税務署も誰も儲からない。国策上も欧米時間帯を核に拡大すべき。是非前向きに。
取引時間が延長されれば、動いている相場の中で取引できるため、是非実現してほしい。
現在の13時から14時は惰性で動いており、昼休みも取引するのなら惰性で動く時間は休みにした方がよい。これは先物でも同じでイブニングセッションでほとんど動かない時間帯がある。これらも休止すべき。
昼休みの撤廃は賛成です。 もっと海外の投資家たちがスタンダードと考える取引に向いていくべきだと思います。
全くの素人なのですが取引時間が延びるのはそれだけチャンスが増える気がする。
業界関係者の言い分もあろうが、常識的に考えて、マーケットに「昼休み」が必要である理由があるだろうか。ないと思います。
世界的に株価が動く時間に取引をという考えならば、米国に時間を合わせない意味がないが、そこまでの時間枠延長はできないでしょう。各会社が大きなコストを払ってまで時間枠を変更するメリットがあるかどうか。ただし、先物だけは現物のリスクヘッジとして時間枠延長の意味がある。
世界的観点から昼休みを廃止すべし
今頃、昼休みの短縮・撤廃について議論している事がナンセンス。世界の主要市場に昼休みは無い。危機感が全く感じられない。
時間拡大により取引密度は低下し、全取引時間のフォローができない個人投資家は不利となる。 機械化されたシステムによる売買だけが市場を支配するようになれば、個人にとって極めて取り組みにくくなり、参加者が減るのは自明でしょう。魅力の低下を招くということ。
個人投資家が気軽に出来るリスクヘッジなので、延長には賛成です。
・お昼休みの短縮や開始時刻の前倒しは、日私的な個人投資家をいづらかひきつけるかもしれませんが、市場活性化に寄与するとは想像しにくいです。 ・どうせなら、取引時間帯をずらして、ニューヨークとの時差を縮めるとよいです。投機的な外国人を呼んじやうでしょうけど。
現在、欧米の指標などが世界を通してかなり影響しているため時間延長は賛成です。
それぞれの、LIFEスタイルに合わせて、時間を選択するために、継続時間は長いほうが良い。
時間が長いと取引が活発になる。
四六時中取引可能というのは気の休まる暇がない。しかし、昼休みくらいは撤廃してもよいのではないかとと思う。
市場が活性化されるのであれば、いいと思う。
私は無闇に取引時間を延長しても市場の流動性や質量が劇的に拡大するとは到底思えません。ですが前引け時間30分と大引け60分の合計1時間30分位の延長は良いと思います。
取引時間を延長することで、昼間、リアルタイムでチャートを見れない人が見れるようになり、株式取引に興味を持つ人が増えと共に、参加者が増え、流動性が高まり、株式市場が活性化すると前から延長してほしい。
現状のままでよいと思います。
昼休みがある株式市場に違和感があります。 是正したほうがいいですね。
CMEの日経先物が24時間で動いている以上、日本だけで取引時間を絞っている現状は取引機会を不当に制限しているだけだと思います。 NYの動向を受けて大幅に窓を開けて寄り付いた後横ばいで推移することが多く起こる現状は運否天賦の要素が強すぎ、結局市場参加者がFXなどに流れたいと思います。
市場を活発化させることは積極的に行うべきである。
取引時間としては、前場・後場で切るのではなく、連続して9:00~15:00とした方が心理的な株価変動が少なくなると思う。
世界市場を見据えて対応していかないと、日本は取り残されてしまう
9時~12時、13時~17時までしてほしい。理由は全国のサラリーマン経験者の体調は定年後も仕事時間帯のリズムがそうなってしまうから。15時では中途半端。短すぎる。
昼休みはどの企業でも交代制をとっているのだから証券取引所も交代制にすればいいと思う。
特定者に価格操作の機会を与える可能性を排除するためにも、ぜひ昼休みを廃止する。
大証の3時10分も中途半端で今だに違和感を感じている。セコイメーが拭い去れない
できるだけ早く延長してほしい。
現物は現状のまま 先物は24時間であれば、困ることも不都合なこともない
昼休みの中断があるのが理解できない。
夜間取引も進めてほしい。
私は毎日仕事を終えて家に戻るのが22時ぐらいなのでオプション取引のイブニングセッションは大変助かります。ぜひこのまま続けてほしいと思います。
どこの会社も1時間昼間休みが順当となっている。 11時から12時半と言うのは長すぎる。 一般会社の昼休みの時間帯に取引が始まれば投資をする機会も増えるし価格の確認がしやすくなる。
少なくとも、お昼休みの90分は、常識的に長すぎる
特に先物・オプションは24時間営業が当たり前になりつつある。ただでさえ、世界の市場の中で埋没している日本市場は、それなりに努力すべき。

★設問5フリーコメント(延長賛成に関するもの)

休日のトレードの方がいいのでは
取引時間は、可能であれば、長いほうが良いと思います。株価もプラスに寄与すると思います。
会社勤めの人には取引機会が増えるので、時間延長は良いと思います。
イブニングは少ないが15時30分まで延長したらどうか？前場3時間、後場3時間あれば流動性が増す。また東証1部の中でも、株式の単元統一をすべき。統一した流動性の高い銘柄のみ、東証スーパー銘柄として、9-12、12:30-15:30の間取引できればよい。その他の流動性が低いものは従来同様で問題ないと感じる。
夜間はともかく、昼休みは欧米のようになくともいいと思う。
市場の流動性を期待したい。時間帯によって取引できる人、できない人、市場の動きが多少なりと好転するとよい。
世間の動向に合わせます。
取引時間が長くなるのは歓迎である。
イブニング時間への延長も必要だが、日数拡大のほうが寧ろ重要と考える。必ずしも欧米市場に合わせないが、現状の4日以上(例:年末年始・GW等)の長期休場は極めて好ましくない。なお、始業時間の前倒しはあまり意味の無いことである。
昼休みは少ない
取引の時間が身近なのは株価売買のチャンスが狭まるため時間拡大し売買チャンスが広がることは個人投資家にとっても良いので取引時間拡大を希望します。
日本の株式市場は、取引時間の延長や売買システムの安定化にもっと積極的に取り組めば、海外投資家からの信用も得られ、ここまで日本株が売り込まれにくい環境が生まれると思います。最低でもSGXの立会時間を包含する時間帯設定が望ましいです。その後、CME同様24時間取引を目指して欲しいです。
切れ目なしに取引機会が提供されることが望ましいと考えます。決算発表等のタイミングは副次的な要素であり、その対策ありきで取引時間を考えることは本末転倒ではないでしょうか？個人的には非足の引き方がどうなるのだろう等の不安はありますが…
24時間取引可能となることが好ましいと考える。
大賛成です。
何事も色々な意見を聞いて検討することは良い。結果がどうであれ。
夜間取引は必要ないが、夕方は4時くらいまで延長して欲しい。現場は大変かも知れないが、でないと上海あたりにも負けるよ。
夕方は、買物、通勤、その他の所用があるので、夕方の取引は止めて欲しい。むしろ、アメリカの取引が始まってから、90-120分は、やって欲しい。昼休みは、先物だけ、継続して欲しい。
検討するのがあまりにも遅すぎる。20年以上前に検討され、実行されるべきだった。
FXと同様に、24時間取引可能にしておかないと、証券取引所のマネーがFX等へ流出してしまうと思うから。
節立会いのボリュームはザラバの競争売買よりも多くあると思う。取引時間の延長は大賛成ですが、節目節目の板寄せが必要だと思う。
頻繁に売買する気がないので特に不満はない。
昼休みは以前の4大証券を核にしたアンジャンレジームそのものであり、現在は全く不要。東証、証券会社といったインフラ提供側の都合ではなく、利用者側に立てば昼休みなど無用の長物であることは明白。
絶対にやるべき。
海外市場の影響を受けやすい時間帯は市場を開けるべきで、日本独自の企業ルールや慣習は海外勢には無意味。撤廃すべき。世界の流れに沿った時間を考えるべき。だからと議論ばかりで進まないやり方も大人なんだから、いい加減に。
グローバル化した世界経済において取引時間の延長、または24時間取引は必須と考える。
虫のいい話かも知れないが、取引時間延長により、手数料を大幅に値上げされては困ります。現行手数料の範囲内での延長ということで妥協してください。
持ち越しリスクの軽減の為に24時間取引を導入して欲しい。今は寄りつきで大きく動いてザラ場中は横ばいなんてことも珍しくなく、持ち越しリスクが大きい。市場が開いていけば、逆指値注文などを出して安心寝てられる。
基本的に24時間取引可能となる方がいいと思う。ただしバックアップ等が必要と思われるので、5時間場を開き1時間休憩にすると良いんじゃないかと思う。
アメリカCMEで225の先物が取引引きされているのだから、それに被せるように225先物の取引時間を延ばす必要はない。ただし、CMEで225先物が始まるまでの時間で延ばすのは賛成である。これで、きちんと丸一日カバーできるからです。
取引時間は現在の先物取引時間に合わせるのが一番のぞましい。少なくとも、夕方・夜間の取引時間を大幅に延長すべきである。
海外市場のように取引をする株主の意見を尊重すべきだ。
DJIも24時間取引なので、当然であると思う。
現在の一番の問題は、前場が午前11:00で終了してしまうことである。後場が開始されるまでのこの休憩時間を最低でもなくともらわないと本当に困る。
米国や欧州の取引で翌日の日経が思わぬ方向にいくことが多々あるので、一般投資家の人は怖くて手が出せない。今の若い人やデイトレーダーの人は夜でも米国などの相場を監視してるので時間延長は必要。
商店が昼休みなしで営業しているように、株式も当然昼休みなしで売買してしかるべきである。
昼休み中に為替が大きく変動する場合もありうる
シカゴ取引所の結果と連動しているため、終値が決まり次第、取引が出来るべし。
取引の流動性が高まり活気が出る市場に期待するため、是非とも取引時間延長を望みます。
先物は、為替同様、好きな時に売買が出来る方がリスクが減って良い。
IT化が進んだ今、グローバルな情報を反映した取引が可能状態にしてもらいたい。
為替同様、24時間してほしい
仮に取引時間延長がきまったならば、是非ある期間実施して、再度問題点を検討し、改正するような思索もとってほしい。
日本だけ飛びぬけたことをする必要はないが、主要市場と同等に。
世界主要取引所同様に早期に休憩撤廃すべきだと思います。
出来るだけ長く取引できる方が良い。
年末年始やゴールデンウィークの取引が出来るよう進めてほしい
東証(と言うより日本)は休日が多すぎる。こんなに休日が多いのは日本だけである。職員もサラリーマン意識が強すぎるのでは？
他市場の影響を受けることが当たり前になっているのでいつでも対処できるように、現在一番取引時間が長いFXにあわせて土日以外の24時間取引にしたほうが良い。
現在は、取引時間がとても短く感じています。時間の延長には大賛成です。
先手先手で手を打たない。韓国や中国にやられるばかりです。3交替でも良いから 本当は コンビニのように 1年中無休でやるべきです。 どんどん攻めの姿勢を見せて 世界中の投資家を 呼び込んでください。
絶対に進めて欲しい
株式を活性化のために一刻も早く実施してもらいたいと思っており期待が大きいです。
取引時間の延長はぜひ実現を！
とにかく取引時間は多ければ多いほど好ましい 絶対に延長してほしい
他の国の市場や、為替などが動いているときに、この国だけが1時間半休んでいる理由がわからない。
取引時間を拡大したからといって いまの、株安、閑散とした市場を改善できるわけではない
運きに失したくない。＜場立ち＞の頃の形態を続けていること自体が時代のニーズに如何に鈍感か、ということを示していると思います。
できるだけ早急に導入して欲しいと思います
良いことであると思う。十分に話し合っ決めていただきたい。
昼休みは撤廃すべき。取引時間は動いている私も帰社後にトレードができるように0時ぐらいまでは開場して欲しい。会社の勤務時間帯は主婦層が、夜は会社員の売買が多くなり、流動性も高まり、また、新たに株式売買を始めようとする人も現れる可能性が考えられる。
一般的な世界の市場と同じような時間帯でおよび日程で差がでないほうがよい。
9時-16時まで、昼休みなしで開くべき
最悪でも昼休みの撤廃を希望します。
世界標準に合わせていくべきと考えます。
開始時にギャップが発生するのは、このグローバルなコンピューター時代にふさわしくない。証券会社の手口さえ、オープンに出来ない今の証券業界組織は、黒船の出現がないと個人投資家の希望を聞き入れてくれない。大阪証券取引所は頑強していると評価できる。
これだけ米国と連動する現実を見ると、NYと同じ時間だけの立会いでもかまわないと思いますが、実際そんなことはできません。としたらできるだけ先物と株式が、NYと同じ時間で取引出来る事を希望します。
日本は休場(祝日によるもの)が多すぎるのではないかと。 ※2010年は米国9日、日本16日
取引時間を延長するのは国外からの市場介入機会が増えるので市場が活性化される。景気が悪いならなおさら実施すべき
以前から、取引時間が短いと思っていたので、延長に(大)賛成致します。 土、土曜・日曜も、前場だけでも、取引ができるように 御検討下さい。
米-英市場間の空白を埋めることに日本市場の意義があると考え
市場は常に世界のどこかで開いている。グローバルと声高に叫ぶならまず日本の市場を24時間にしてはどうか。FXはそうなっているし、第一コンビニだって24時間ではないか。出来ない、というのは後からくっつけた言い訳に他ならない。
グローバルな市場を目指すのがマーケット関係者の義務である。

★設問5フリーコメント(延長賛成に関するもの)

何十年と取引時間が変わっておらず、現状では取引に参加できるチャンスが短すぎる。
平日に取引できる機会が増えるともっと活発に取引ができるようになるので、喜ばしい。お休日も撤廃してくれば、その時間にデイトレ等も板を見ながらでき、取引の幅が広がる。
休休みは特に必要ないと感じる。(証券会社には酷かもしれないが) 朝の前倒しや夜間取引による時間の延長については、長くすれば良い、でもんではないと思うのだが。
取引時間の拡大(特に休休み廃止)は、取引のオンライン化が進んでいるので当然検討すべき事柄だと思う。むしろ遅すぎた感がある。
外国の状況を参考にしながら取引が容易
町の販売店で休休閉店している所はなく、営業は行っています。従業員は順番に休みを取ります。2交代・3交代で24時間営業を行っている所もあります。株を売買する販売店として考えると、現状は休みすぎで、日本だけの祭りの営業も行うように早急に改善して欲しい。
世界の市場動向から見ても取引延長を検討するのは当然である。また、IT化が進んだ今日において事務処理にも時間が昔に比べてはるかに掛からないのであるから取引時間を拡大すべきである。
休休みの間に、突然流れが変わるときがある。一日の途中で、株価(チャート)が連続性を失い、窓が開くのは好ましくない。もし、取引所職員の労働時間が問題になるなら、終了を多少繰り上げてほしい。
個人投資家を増やすためには、取引時間を増やす以外にないと思う。
個人投資家の取引機会を増やすため、時間の延長は、効果があると考えます。
後場からの急激な価格変動が抑制されてスムーズな変動になると想定されて、よいことだと、思います。
大変良い事で歓迎する。
取引時間の拡大で、弱小零細個人投資家にとって、機関投資家や大口投資家に翻弄される機会が少しでも減少することがあれば良いと思います。
現状東京市場の相対的価値が低下しているので24時間取引を検討してもよいのでは
24時間体制希望
個人的には、会社の就業時間以外に取り引きができると取引回数が増える。ただ、コストパフォーマンスを考慮し、段階を踏んで途中で後戻りができる方がいいと思う。
時代の変化に対応していない どこでも休休みでやっていないところなどない これだけ低迷しているのだから何かしないと ますます規模が縮小します 世界でやっていないことをやらないとだめです 早急に
取引量を増やして、外国人にもっと日本株の取引のしやすい環境にするのは、とても大事な事だと思います。
24時間取引が絶対必要。現状では大引けから翌日寄り付くまでに大きなギャップができてしまう。最高のシステムがあるのだから、参加機会も最高にして欲しい、世界で1番に24時間取引を始めたい。これが、真の公平性だと思う。いつまでも海外に振り回されてはいけなくて、東京の存在感を出して欲しい。
早く検討してほしい
市場の出来下が下がる中で新しい試みに取り組む事は大事な事だと思います。是非とも斬新なアイデア、サービスをもって魅力溢れる市場にして頂きたい。
少なくとも前場、後場に別れている取引時間をシームレスでつながるようにできれば便利になる。
現状は取引できる時間が短すぎると思う。FXは24時間好きなときに売買できるので個人はFXに流れてると思う。8時から1時間くらい気配値を表示しているけど30分くらい前です十分だと思う。夕方や夜間の取引はぜひ導入してほしいと思う。
すでに取引自体がNET等をかえして、グローバルであるので、休休みなどは時に不要と 考える。土曜日もあるべきでは?と思う
取引時間が増えることは、いいことだと思う。 テレビ朝日のスーパーモーニングで取り上げていた貯蓄税、これが実現すれば市場も活性化してくると思う。ぜひ業界を挙げて実現に協力してほしいものです。
休休みがなくなるのは 市場が活発になりよと思うが、取引時間開始のの前倒しや 延長は、個人的には株に気を取られる時間が増して生活に支障が出る気もして不安に思う
日本がアジアのローカル市場に成り下がらないためにも世界標準に合わせるべきだと思う。このままではアジア第3位以下になってしまうと思います。
是非やって欲しい
取引時間延長は世界的流れからいっても絶対にするべきだと思います。特に休休みの廃止は必ずするべきだと思います。昼間の時間に取引が一旦中断して、また後場が始まる時にギャップができて始まるのはやめてほしいと思います。
欧米の市場に比べて取引時間が短い
日本の証券市場のため、グローバルスタンダードとすべきである。
証券の流動化を真に進めるためには最終的には24時間オープンにしているほうが良いと考えています
取引時間の延長は流動性を高める一方一日を通したバリュートランスが偏る可能性もあるが仕事や生活上さまざまな時間帯に縛られている人々に取引のチャンスを与え株式市場の活性化に必ずつながる、特定の時間帯による新たな ドレンド発生や、バリュート不足に陥る時間帯などは 市場参加者自ら経験し学んでいけばいいと思う。
立ち会い時代の休憩は現在は不要である。
休休みは撤廃。午前九時から午後四時まで取引を行う事が望ましい。
日本株一人負け状態打破には取引時間拡大が有効だと思う。東証職員の休休みがなくなるなんて能天気な事言ってる場合じゃない。
日本だけ取引時間を延長する必要はない。世界の標準的な時間で十分。休休みがないのも世界標準なのでそうしてほしい
流動性が高まり、とても有益である。
株式市場を活性化してほしい。先物に振り回されるのは、かないませんので先物取引は今のままで結構です。
良い議論だと思うが、段階的にやっていただきたいと思う。テクニカル取引へのインパクトだけは避けたい。
休休み撤廃・短縮の議論は もっと早くてよかったです。
取引時間延長はして欲しいと思うが、 システム的な御発注等(取引停止とか)のトラブルが 増えない様に気をつけて欲しい。 増える用なら、無理して導入する必要は無いと思う。
休休みは必要無いが時間延長はきりが無い。一定の時間の制限は必要だ。
終了時間が、早すぎる。5時までくらいが、適当だと思います。
米国の株式市場と比べ、日本の市場は大引けから翌日の寄り付きの株価変動が大きい(ギャップが大きい)と思います。この変動が大きい事が時折投資家のパニックを引き起こす原因になっていると思います。ダウ平均株価指数のようにギャップのあまり無い連続性のある市場のほうが投資家が冷静に判断できると思うので、取引時間をできるだけ長くして、投資機会を多くすることが必要だと思います。
時差付きの国米市場が休休みなしの9時30分から4時であることを参考にすればいいのではないかと。日本なら休休みなしの9時30分から3時で十分だと思う。大証だけ+10分は廃止すべきである。
もともとITインフラが整備されている現代社会ではマーケットが休む(特に休休み)必要がないと思っていた。 グローバルマーケットでみると市場開設時間のずれは開設時間の拡大(究極は24時間開設)しかない。
取引時間増えることにより、色々な銘柄の取引チャンスが増え、好影響を与えると思っている。
取引時間の大幅な延長は望んでいますが、寄り付きはあつた方がいいと思うので、一日中常に市場が開いている状況というのは望ましくありません。
取引時間が4時間半というのは短すぎる。最低でも6時間はほしい。
取引時間を拡大について個人的な考え: 1-取引開始: 9:00、 2-休休み :12:00~13:00、 3-夕方 :13:00~17:00 夜間取引の流動性は、あまりにも低いので、日中の取引を最大に延長した方がいいと思います。
取引時間が前場で1時間、後場で2時間程度でも延ばすことができれば取引回数が増えると思う ただし、定額コースなどの手数料が上がったりする場合マイナスになると思う
僅かでも時間が延びるのはいい。
現状では取引時間が短い。決算発表を取引時間直後に行い、インサイダーに繋がるケースも生じる。
希望としては、現行の取引時間では、デイトレードをしていて、感覚的に少し短く感じる時があるので、前場9:00~11:00、後場12:00~15:30くらいの延長があれば理想かなと思います。
一日の取引時間を9時間くらいにしたい。
時間延長は是非実施していただきたい
時間の延長は、現場で働く人には大変だと思いますが、最近の職種が多様化でライフワークも多様化しており、より利便性の向上を図ることは永遠のテーマでもあるかと存じます。厳しい環境下で変化に対応してこそ未来があるものと確信します。
11時から12時30分の時間が結構長いので、短縮したほうが、良いと思うが、ほかは必要ない。
午前、午後ともに現行より30分長く取引時間があつたほうがよい。取引機会が増え、活性化する。
朝を9時30分から...遅めで取引スタートしてほしい。夕方を長めで17時までが嬉しいです
絶対に導入すべきだと思う
後場の終了時間を15時から16時に延長してもらった方がいいかと思っています。
取引時間を拡大することには賛成ですが、深夜など多くの日本人が寝ている時間までは拡大すべきではないと思います。寝ている間に株価暴落があった場合、逃げ切れなくて危険です。
現在の取引時間はあまりにも短かすぎる。
仕事の合間の休憩中に取引しやすくなるので歓迎します
世界の風潮を無視して固定概念を維持する必要はない
休休みは、1時間で良いと思います。
オープニングの時間さらなる延長
日本の市場が世界から取り残されないためにも延長すべき。また、夜間取引についても、私設の夜間取引では流動性が低いので、東証や大証がやれば流動性が高まることになる。
朝を早くするのはなく、終わりの延長をして欲しい。17時とか18時。
ただちに検討を行い年内に結論を出すべきです。さらに2011年4月から実施することが望ましい。

★設問5フリーコメント(延長賛成に関するもの)

取引時間の延長は、時代の変化・グローバル化、高速化に対応するためには必須かと。
イブニング取引が出来ると好都合な投資家が多いと思う。 自分も都合が良い。出来高も増え、市場が活気づくと思う。
グローバルの時代にふさわしいように一日でも早く夜間取引を実施してほしいです。
世界中の株式市場が互いにつながっている現在、出来るだけ取引時間が長い方がよい。
現在の昼休み1時間半は時代に則していない
今更時間変更を考えるのは遅すぎます！ 昼休みが長すぎ取引時間が短すぎます！
眠る時間を確保していただければ延長に賛成です。 株価低迷の打破のためにも、何かやった方が言いと思うし、出来高も増えて活況になると思います。
取引時間は延長した法がいい グローバル経済だから
市場の流動性が高まり、取引への参加者が増えるのではないのでしょうか。
引けの時間を延長してほしい。
サラリーマンに優しい時間帯を選んでほしい。
私としては昼休みの短縮が一番で無くすのではなく、時間の短縮をして欲しい
立会時間拡大の検討も必要と思いますが、株式市場活性化のための投資家優遇規制など、今以上の魅力のある活性化策を要望したい。
一日でも早く実行してほしい
前倒しと同様に夕方や夜間取引は希望しますが 昼休みと同様に15～16時とか18～19時とか、1時間程度の休憩を入れるとともに回数を増やすべきだと思います。 1日3・4回ぐらい。
日本の市場は休日が多過ぎると思う。時間延長よりも先に、2日以上休みの休みは作らないかの、休日の削減を考えるべき。
取引時間延長1時間ぐらい好い。(中間休憩30分)
土曜日9～11時まで営業すれば土曜日休みの人の参加がふえ良くなる
どうするのか、早目にきめてほしいです。
出来高が多い大型株(株価変動率が小さい)なら取引引き時間延長は好影響となりますが、小型株(株価変動率が大きい)だと悪影響と予想します。そのことが気になりますので現状維持が良いと思います。まあ一度、期間限定(3ヶ月～1年)でやって試してみるのも良いでしょう。
概ね賛成であるが、昼休みだけは必要。
本人の状況によって希望は変化しますので、時間延長が良いと思う時もあり必要無いと思う時もあります。絶対とは言えませんが、総合すると現在の状況で良いのではないかと思います。
欧米諸国に比べて日本の方が取引時間が短いので、多少(夕方以降)取引時間を延ばすのは良いと思うが、昼休みをなくしたり、深夜まで延長する必要はないと思う
現在は継続性がなく細切れ取引。欧米に比して 日本市場は休みすぎ
平日の時間延長より 日本が単独でマーケットが開かれない 祝祭日にマーケットを開けてほしい
今の薄いな取引では、いまのままでもよいのかなという気持ちがありますが、夜間オープンで日中ザラ場を見られない人の参加増えるような気がします。 株というプロとニートの参加集団という印象が強いです。
昼間よりぜひ夜間を延長してください
取引時間が増えた方が楽しみが増えます。
朝や昼で時間を延ばすのではなく 3時終わりを5時とか6時まで伸ばすほうが市場参加者が増え活性化するとする
アメリカみたいに、サマータイム制の時間変更なら、ありだと思います。
イブニングは延長していただきたいです。
現物株については必要なし。 先物のイブニングセッションについては23時30分までは短い。 米国はサマータイムで22時30分から取引開始をしているが、せめて24時までしてほしい。 さらにサマータイムが終わると23時30分スタートになるから、その時はイブニングセッションも時間をずらさないと意味がなくなる。
その時々時代の情勢に応じてシステムや取引時間の検討をすることは非常によいことだと思いますが、前場引けや後場寄り時点による板寄せの流動性はよい部分も多分に含んでいると思いますし、ここ1・2年の東京市場における売買高を考えると、早急に全てをグローバルスタンダードにあわせる必要はないと思います。
FX並みの相場機会がほしい
海外市場及び海外投資家の影響を大きく受けており 海外からの投資を増やす意味で市場の取引をあわせる事はあると思うし、オーバーナイト等のリスクも減ると考える。
個人投資家のなかには、取引時間の関係から投資活動を制限されている人も多い。取引時間の延長は市場全体の活性化、流動性等大いに有益と考えます。
取引時間が伸びると、信用枠をすぐに使い切ってしまう。信用取引も現物と同じ銘柄変更すれば、無限に取引出来るようになればと思います。
夜間の取引ができるように検討願いたい。例えば、株式取引において午後3時までであるが、その後の取引として、午後5時から午後9時までまたは午後10時までとかの検討をお願いしたい。
欧米の取引時間との平行取引時間があれば、有効。
朝は中国マーケットが始まるまでは、中国待ちな感じなので前倒しする必要はないが、世界中に影響のあるアメリカ時間に何も出来ない現状は、投資家にとってヘッジの仕様がなくて、現物がダメにしてもせめて指数位は出来る様にしたい。
取引機会が増えるのはよいことだが、何とも言えない。損失を被るリスクもそれだけ大きいようにも思われる。
夕方取引ができるというよりは、夕方まで取引時間を広げることで影響で分かりません。
あくまで自分の立場を考えての勝手な意見ですが、会社員としては取引機会が増えることは単純に好ましいことです。またNKはNYにほぼ連動していると思いますのでNYの急激な値動き時に夜間取引があると即時対応ができると思いますのでかなり好ましいと思います。あくまで個人的な意見ですが夜間取引はぜひ導入してもらいたいです。
ず～っとPCの前にいなければいけない。1時間ぐらいの休みがほしい。 どちらかというと、夜間取引を始めてほしい。 サラリーマンが家に帰ってきてからトレードできるような感じで。
株取引を始めたばかりなので、良く分からないのが正直なところです。しかし、今や世界中の経済、金融が連動している状況を考えれば、極論すれば24時間取引が必要になってくるのではないのでしょうか。ですから、今の私にとっては現在の取引時間で充分、いや、むしろ今の方がメリハリがあり、個人に取っては良いのではないかと思います。 やたら長い取引時間があれば、だらけたり、眠くなり気力、体力が続かないでしょう。以上

★設問5フリーコメント(延長反対に関するもの)

取引時間が延長しても現状の市場の動きと大差ないんじゃないかとおもいます、国内外の経済指標の誤発表などに市場が過剰に反応して混乱してしまう事も懸念されます、証券会社も対応に追われる事にもなります、やはり冷静に対応するため取引時間は現状のほうがいいのではないかと思います。
取引量が減っているのを延長を検討しているのかもしれないが、よけい閑散としてしまいうる気がする。
取引時間が延長するとインサイダー取引などを誘発する事も考えられます、また経済情報が誤って公表されるなどの不足の事態に市場が過敏に反応して混乱する事も考えられます、そうなると市場の信頼を失い多くの投資家が日本の市場から他の市場に移ってしまうかもしれません、投資減税などの政策を推し進めるほうが結果的に安定した取引増につながり証券会社も投資家にとっても望ましいのではないのでしょうか。
個人取引で必要ない。
先物225のデイトレをやっているので、あまり延長されるとPCIに釘付けになってしまふ。
取引時間の延長をして、相場を活性化したい気持ちもわからないでもないありません。がしかし時間延長により証券関係者の(賞金上昇を伴わない)仕事時間増加につながり、ひいては、少子化問題の増大&そしてさらなる少子化に伴う日本経済の衰退を危惧しております。ですので明日の相場には時間延長はよくても、10年後の相場には悪かと存じます。
取引時間を延長しても市場参加者が増加するものではないと考えます。
休みをなくすることはメリハリが無くなる。取引をする時間は増えても、取引はしたくなくなくなると思う。
休みは絶対なくさないで欲しい。
四六時中株価のことばかり気になる人が増えて、社会的にも少なからぬマイナス効果を与えるのではないかと。
現状で問題ないと思うが。
現状満足しているので、変更必要なし。
取引に夢中になり、会社へ遅刻する人が増えそうだから、反対。
一番いいのは、フロンセクションも廃止し、先物、現物とも9:00~11:00、12:30~15:10とすることです。ギャップが生じることにより、マーケットが活性化されます。
取引時間が拡大されるとドギナーには手が出せなくなりそうです。
今のままでよいと思う。
今でも夜遅くに悪い修正を発表する会社がありますが、時間延長によって増える可能性が出てくると思います。情報開示についてある程度の制限を設けるのなら検討しても良いとは思いますが、個人的には反対です。
現物の取引時間は現状でよいと思う。時間を延ばすならば先物ではないか。先物なら24時間でもよいと思う。
これ以上株式の取引コストが増えるようなことをするのは、勘弁してください。
取引所休みを撤廃するならば、株式投資はやめる。
休みをなくすならば、株式取引をしない。
何もかも、世界基準に合わせる必要性はないと思います。変更が絶対的ならば、今回の回答がいかんと思いますが、あえて無理やり変更する必要もないと思います。
取引引き時間を増やしても、株価が上がらないと市場は盛り上がりません。
現在では世界の、主に米国の取引所が開いている時間帯に値動きが激しいようですが、先物で取引できるのであれば、これ以上は必要ないと思います。東証が今になっているいろとやろうとしていることは遅すぎる。慣れた世界の雰囲気は今まで通りよんでいくほうがたやすいです。
人の生活には、緩急、動静、メリハリが必須です。一般の人間にとっては、2時間の集中でも大変です。後場の2時間半でも長すぎるくらいです。取引時間を長くするのは、一見間口を広げるようですが、専門家だけが対応できるシステムとなり、一般の人についてはいけなくなる。
顧客ニーズかどうかは疑わしい。現状でも対応可能だと思っています。夜中であっても、非連続な事態が起これば、流動性は一時的に消滅し、気配だけが動き、結局ヘッジや反対売買の手段が使用できないのが通例。したがって、実際の効果よりは、いつでも取り出せる」という形式的な安心感を素人に与えるに過ぎない。
個人的には、寄り付きに成行注文を出したい場面があるので、前場・後場1日に2回チャンスがある現状のままであって欲しいが、一方で他のサラリーマンの方が休み中に取引に参加することで市場が活性化するのであれば、取引時間延長も反対できないなと思っています。
従来通りで良いのでは無いでしょうか
日経225先物の時間延長も翌日のギャップあり、アメリカが始まるまで起きていなければならない。時間延長によって、16時半からの流動性がなくなった。ニューヨークが始まる時間帯だけ極端に動くのでTVが見れない。反省や明日への準備ができない。他の用事をする時間がない。場合PCを、ニューヨークの時間帯以外でも時々眠く状態。出来高もものすごく薄いのので経済指標などとそぐわず、急激に逆方向に動くことが多い
現状の取引時間に慣れてしまっているので現状維持を希望します。
現状の時間帯で良いと思う
現在トレードに参加している人たちのことを大切に思うなら、あまり大きな変更をすることは好ましくないと考えます。
市場の動きをいかに加速させる必要はないと思う
どちらでもいいけど、延長する必要性は感じない。
NY市場に休みがないことは知らなかったが、日本も休みを止めるのには証券マンや証券レディの疲労やリフレッシュすべき時間を考えると賛成できない。売買するこちらにとってもリフレッシュ時間であるから。
株式取引が閑散としているのは、もっと別の要因があるのだから取引時間とかを変えても意味が無い。
頭の切替必要。お昼くらいいいんじゃないの。
目的は何なのか。場口銭を増やすための手段というなら経費倒れになる可能性が高い。投資家・出来高を増やしたいならFXに勝つ魅力が必要と思われる。夜間の取引時間延長は効果が有るかもしれないが休みは影響なしと思う。特に考慮すべきは「資金効率を高める方法」ではないか。
日本株は魅力的な投資対象ではないので、取引時間の延長はどうでもよい。
アローヘッドや時間を延長してもヴォリュームが膨らむとは思えません。デフレに終止符を打ち経済が魅力的になり活性化することが大事
何でも海外と合わせなくても過不足なく取引できていると思う
どくに今のままで不便を感じない
現物株取引の夜間市場をするかもという話が出てきているが、PTSを見てわかるように板が非常に薄くなり、企業のIRと絡んで非常に仕掛け的な売買が起こるのではないかと。そういう意味で、健全な市場とただ長く開いているだけではないものだと思います
年末年始の短縮も取りやめになり、PTSなど夜間取引の開始や先物取引時間の拡大など世界的な流れにのって、大きな変更がありますが日本ならではの時間の配分、いものをも少し大切にしたいと思っています。すべてにおいて世界水準に合わせる必要はないと思う。これいじょう取引時間を延長、拡大するに必要もないと思います。
休みを廃止したら、ただでさえ薄い板が更に閑散となるだけ。現状で売買代金を昔の3兆円台に必要と考えるべき。
拡大拡大ばかりで、デメリットもきちんと考えるべき
時間を延ばせば参加者が増えるというものではない。取引をしたという魅力がなければ増えないわけで、その答えは時間ではないと思います。現状でも、流動性が足りず、ゴールデンタイムは前場、後場のそれぞれ4回しかないにもかかわらず、休みが無くれば、チャンスが一日2回。少なくとも私は、取引機会が半減します。流動性を増やす方法は、別にあるのでは・・・バチンコ屋は、田舎でも大繁盛です。反対です。
屋は延長でまったく問題ないだろう。休む必然性は、まったくない。
9:00~23:30、14時間半の労働ってどうですか？結局出来高を維持できない。そうなると値が軽くなりすぎて仕掛けが入りやすく個人投資家が喰われる。
あまり歓迎してない。手数料が上がったしなればいいたいのだが、また流動性が上がるために値幅が大きくなる危険がある。
時間に追い立てられているようであまり感心しない。
相場はいくら分析して準備しても、常に高いリスクと隣りあわせで、緊張感は抜けません。長くすればよいというものではないと思います。
今の株式市場に魅力が無いから取引時間延長をしても、売買高は増えないと思う。魅力が無くなった原因の1つには値動きの悪さ、値幅の刻みが以前より小さくなった為デイトレでティック取っても意味がない銘柄が増えてしまった。
取引時間の延長がコストの増大を招き、手数料の引き上げにつながったのでは本末転倒。長時間相場を見続けることのできる一部の投機者には有利だが、一般の人が早朝から深夜まで相場に向き合うことは困難。
時間が長くなれば取引が分散して流動性も低下すると思うので延長はしないほうが良い。
延長することによるメリットがあまり感じられない。
取引時間を変更しても、大した違いはないと思われます。他に取引所がやるべき優先事項がたくさんあるはず。今のままなら、日本に取引所が存在する必要性が感じられません。小手先の変更ではなく、本質的な改善を日本人として切に望みます。
取引時間はメリハリのある方が参加しやすい。ズルズルとした時間は無秩序で不健康になりそうに参加しにくい。
時間を広げれば売買代金も始めは伸びるでしょうが、結局のところ間延びするだけになるのではと考えます。結局のところ無駄が増えるのみ。日本は日本式でいいのではないのでしょうか？
休む時間は必要だと思う
延長反対
取引時間延長することで東京証券取引所の勤務の方の件費はどうなるのか？人が余るのであれば、スライド勤務することで問題はないだろうが、そうでない場合、件費が上がり、取引の手数料などの費用が上がるのであれば、時間延長は好ましくない。
取引時間を長くする価値は全くない。
適当に休むも必要です。あまり延長されると用事もできないし、だいたい、寿命がちぎります。
一刻をあせって取引してません、よくわかりません
先物のお昼休みがなくなることが個人的に大問題
出来高が減少傾向にあるのに取引時間を長くしても、時間当たりの流動性が落ちるだけ。アルゴリズム取引の影響がより大きくなって振れ幅が大きくなるなど悪影響の方が多いためです。
取引時間を増やしたところで出来高増加にはつながらない。システム変更の経費を考えればペイしない。そんなことよりも日本の資本主義の在り方を根本的に変えないと株式市場は魅力的にならない。
取引時間の延長は、流動性を高めるには、小手先の小業に過ぎない。市場全体の流動性を高めるには、トレードシステムの信頼性や高次性、上場銘柄の投資妙味の拡大といった、トレードの基幹を強化することこそ王道である。更には、国民の投資力を涵養するための啓蒙・教育も不可欠と考える。これらの事業に手を付けず、いたずらに取引時間を延長するのであれば、市場の散逸化を加速するに過ぎない。
時間の延長により取引のコストの上昇が起きてしまうのであれば、現状のままでもよい。
ミニ先物でデイトレをしているので、現状で満足しています。

★設問5フリーコメント(延長反対に関するもの)

取引時間延長に影響を受けるのは一般の個人投資家であり、個人投資家に不利益になる(もしくは負担が増える)ような取引時間の設定はしないで欲しい。負担が少なく、投資機会が増えるような方向ならば賛成。業務に多忙な時は昼休みも食事と休養を取るのやとで株取引どころでないし、暇な時は業務中でも十分に株取引できるので現状のままで満足です。
人間の生活サイクルを重視するのは大切なことだし、取引時間が長くなれば取引がヒートアップし、投資という枠を越えて賭博になりかねない。本来の株式投資が、マネーゲームなどと言われていることに責任の重大性を感じ、反省をすべきと思うが如何なものか。
年寄りが多いので、変化させない。(保守的)
確かに世界の現下での潮流は『取引時間延長』でしょうが、金融至上主義とも言うべき実体経済を振り回す『市場』にはある種の『頭を冷やす冷静な考える時間』が少しは必要だと思うので、無制限な取引時間延長には反対です。しかし、東京マーケットの活性化が必要なら時間延長もやむを得ないとも考えます。
昼休みは絶対に必要だと思う。
67歳で休憩時間がないと疲れたがたまるのでやめます。
慣習は大切に。
現在の昼間の休憩は、前場に相場が加熱したり暴落した際など、投資家が脳みそを冷やすのに得がたい貴重な時間だ。これがなくなれば、例えば根拠のない風説等による相場の乱高下が加速されると思う。
取引時間を延長したら、取引が活発になるわけではないと思います。政府に対して、証券税制を見直して減税(免除)するように働きかけたり、誰もが納得するような景気刺激策を提案したり、取引手数料を全額免除したり、ポイント制度を導入をすとかして欲しいと思います。
延長しだすとつきりがないから、やめて欲しいです。
頭の体操的な取引だからあまり変わらなくてよい
取引が理性的に冷静に行われるよう、また、投資家が分析し余裕ある取引を行うには、現状を維持すべきである。一部の意見に迎合し、むやみに取引時間を拡大すべきでない。
延長する必要はないと思う。
日本のマーケットは弾力性が高く、取引時間を延長することにより、その傾向が強まる恐れがある。また、取引時間の延長はシステムをはじめ証券会社等に過度のコストを強いることになる。現状の取引時間を延長することのメリットよりもデメリットの方が大きいように思う。
今のままでよい。
特に必要ないと思います。
取引時間を延長しても利便性が上がるとは思えないので延長する必要はない。
今の時間帯だからこそ対策・検討などが出来てるので長くすれば良いというものではないと思う。取引人口や金額を増やすのが目的なら、取引時間の問題だけでは無いと思う。
反対です。取引時間を増やすとそれだけ投資家の負担は増します。必ず株取引で倒れる人が出てくるでしょう。
相場関係者も昼休みはゆっくり食事をし頭を休ませて欲しい 外国のまねをする必要はない 現状が最適です
落ち着いて考える時間がなくなるので必要ないと思う
何のために私設株取引所があるのかその意義が無くなる
今まででよい。休憩する時間がなくなる(取引時間を延長すると)
取引時間を増やしたからといって、株式に参入する人が増えるとは限らない。資産運用に株式の魅力をアピールすることが大事。
昼休みの休場は残したほうが良い。
コンビニ化、24時間化の流れはあるのだろうが、個人の人間としては現状の時間で十分である。
おおむね 現行のままで良い。
時間が決まっていれば投資家はそれに合わせて投資行動をとるのだ。時間を延長しても生活が不規則になるだけでメリットは少ないと思う。 仮に昼休みが無くなるのであれば日終先物も同じにしないでほしい。
そうしなければ2006年の東証システムの不具合のときのように米国の投資銀行が不当に先物や現物市場操作をして個人投資家は多大な損失を被るだろう。
延長してもなくても基本的に差はないのではないのでしょうか。価値制限、その他は従来どおりならば、何ら悪影響、良い影響共にないと思います。
株式の取引時間は現状において必要十分な状態であり、これ以上の時間拡大は不必要。市場全体として組織力がものを言い個人投資家の手に負えるものではなくとも考える。現状としては夜間はPTS取引があり証券取引所としておこなうよりはそちらの拡充、証券会社間の連携などでカバーしていけば十分であると思う。
目的やメリットがはっきりしない。
他国がそうだからという決め方は感心しない。
株価の動向見てる側も昼休み取りたいですし… 働いている人が取引に参入したいからってという意見をテレビで見ましたが、前場の値を見て後場へ向け売買の注文を入れておくのは別に市場が昼休みでもできます。一部のトレーダーたちにしか関係のないような話に思える。 楽天証券が要めているように、日本人は投資意識が高まっているがそれは“長期投資”に対してが多いと思う。大半はそこまで深く考えていないように思う。
もっと、短くて透明性を高めるべきだと考えます。相場は、すべての人に平等だということが必要だと思います
デイトレーダーですが、時間延長は、まったく意味がないと思います。ただでさえ、売買高が減っているのに、時間延長する意味もなく、絶対反対むしろ後場の時間短縮の意味があるし、流動性が上がる。今でも、午前中しかトレーディングしない人いっぱいいるのに、やはり流動性が重要で、時間長くしても取引機会は増えないし、間延びするだけ、取引時間延長絶対反対です。
時間を変えずに参加者が増えるとは到底思えない。 それよりもレバレッジの見直しなどで参加しやすい環境を整えるべきではないかと思う。
現状のままでよい。他国に迎合する必要はない。
基本的に現状のままで構わない 時間を延長することでのメリット、デメリットがはっきりわかれば良いと思う。
WASPに先導されて制度を変更する必要はない。
先物・オプション売買が昼休み無し、あるいは短縮で取引されるのであれば、株式の現物取引は現状のままで良いと思う。
一人で取引している個人投資家にとって時間に余裕がなくなり不利になる
時間を長くしても値動きが速くなり時間の無駄
現在でさえ後場の間の一時間くらいは中だるみしているのに、多大なシステム変更にかかる労力と費用に対して、取引量が上がるとはとも思えません。
何もニューヨークのまねをする必要がない。まねをするなら24時間体制にすればいい。 たぶん費用対効果で出来ないと思う。
昼休みがなくなった場合、トレードを専門にしている人々が休む時間がない。株価の乱高下が多くなると思う。
イブニングはタラタラで意味あるのか？と思う。長くすれば良いというものではないと思う。
人間は休む時間も必要だ。夜も昼も立会いがあるということとは不自然だ。人間らしく休む時は休む、売買する時は確り働く。自然が一番だ、身体にも良いし、今までで良いと思う。
単純に、証券会社の客の取引手数料を当てにした、増収目的しか考えられない。世界的に見ても、時間の変更を行っているところはない。株ゲームをしているわけではないので、現状で十分だ。
昼休みをなくす場合、午後の取引を13時30分に終了させてください。IR等、企業の皆さんも午後からゆっくりやりましょう。個人としても午後の時間を有効に使えたいです。
取引時間中はどうしても市場のことが気になり、他のことに集中できなくなります。現状より取引時間が長くなると、生活に影響をきたすことが予想されます。
時間延長絶対反対。むしろ短縮するべきだと思ってます。あと東証以外も15時に取引を終えるべきだ
現状のままで、当分の間続けるべきと思う。
株式取引も、先物・オプション取引も取引時間延長とイブニングセッションがいらぬ。
取引時間の延長はその分コストがかかり それに見合うメリットがあるのか疑問。取引開始時刻の前倒しは絶対反対です
余計なことはしないでほしい。
デイトレードが増えているようで、あまり長い間張り付いている事はよろしくない。
先物のイブニング23時30分迄が導入されていますが、これは好評なのでしょうか？時間は長すぎると思います。
必ずしも時間延長が便利とは言えません。今のままで満足です。変えて欲しくはありません。特に昼休みの短縮、撤廃は反対です。
長い時間値動き見たくない。きりが無い
誰の何のために利便性向上なのかよく分からない。人間である以上、24時間トレードできないし、取引所はアルゴ系の売買をする大口ブローカーだけしか見ていない気がする
必要ない
そんなに取引時間を長くしてもだらだらとメリハリのない時間がすぎるだけ！取引時間に制限があるから集中した取引ができる。むやみに取引時間を長くするな！！！！
導入などは個人的に反対ですがリスク回避など考えると 導入もいいのかもしれないね
板寄せの機会が複数あったほうがザラ場より値動きが活発になるのではないかな
1〜2時間の延長はあっても構わないが、数々の悪影響が必ず出てくると思う。基本的には今のままでいい。
取引の機会が増えることがありがたいが、いついかなるときでも振り回される結果になるとも思える。その意味では、現状の時間であれば、取引をいつも見ていられるわけではないと開き直ることもでき、精神的に落ち着ける。
延長はいいが、夜9時以前や、昼休み時間も仕事で取引できないのでその間に株価が急変するのがいやだ。とくにイブニングセッションは指標発表や決算発表で株価が動く個人投資家にはこまるのではないかな。ますます機関投資家や専業トレーダー有利になりそう。
今のままでよい
先物取引が時間延長されたが出来高はさほど増えていない 延長した意味はあるのか
取引時間の延長や昼休み廃止に反対します。大口の自己売買に有利なCME化を進めると、零細投資家が食い尽くされてしまい、取引所が日本に存在する意味を無くしてしまいます。日本の商品取引所の二の舞になるCME化に反対します。日本独自の板寄せや昼休みを存続させてください。
よけいな事したって流動する資金に変化なんてありません。動く資金は動かし動かない資金は動きません、それぞれに理由があってそうなのですから。
取引時間の延長は市場の活性化に繋がらないと思う。それは関古鳥の鳴くPTS取引をみればわかる。本気で市場の勢いを取り戻したいなら、個人投資家に対する優遇税制、取引手数料のさらなる値下げ、アルゴリズムによる見せ板行為や高頻度取引等を規制するべきだと思う。このままでは個人投資家は市場から逃げていくばかりである。
現状でよい
東証や証券会社は取引時間を長くしたら、出来高が増えるとも思っているのですか？。余計遠ざかりますよ。
現状で慣れているので今のままでよいと思います。

★設問5フリーコメント(延長反対に関するもの)

所謂通常のofficial hourの範囲内での延長には賛成です。(例えば昼休み無しとか夕刻は7時頃まで) 闇雲に時間延長するのは不正取引を助長する恐れがあるのでは?それとなくとも不正取引は未だに発生してしまいます。不正もどきはよく聞きます。
取引時間が長くなることは、望みません。現状に満足しているし、働いてくださっている方々も、長くなることにより、大変になると思うので、いまのままでいいと思います。
貴重な財産の運用には、じっくりと自分なりに検討して投資したいので、取引時間の拡大は必要ありません。
株式取引をしている者も24時間、株に構ってはいられない。取引時間の拡大は精神的な負担が大きくなる。
現在のルールで十分である。
いたずらに時間延長しても時間を取られるだけで意味がない。めりはりをつけて適宜に切り上げること寛容。また株式だけが全生活ではないぞ。
時間延長より安定性の向上が先
昼休みを撤廃したからといって、取引が増えるわけではなく、後場開始で業者によるバスケット取引がしにくくなるので、取引量はむしろ減少すると思う。
休憩時間も必要かと。
昼休み撤廃は反対。
やる必要なし
ただだらやるより、一定時間を決めたほうがけじめがつき決定しやすい。現状で良い。
先物指数取引で感じたことだが、株価を注視する時間が長くなり、精神的に疲れる。
昼休みをなくすと後場の寄り付きがなくなるので、売値は減ると思う。
人を酷使して使い捨てにする社会が時間の感覚を狂わせている気がします。デイトレードを支援する必要性は全く正当化できない。
既に日本市場は魅力がなくなっているため、取引時間延長しても流動性が乏しいこと変わらないので取引機会増も期待できない。
あまり時間に関係ない。
時間延長は、世界中の市場の動向等も参考にして検討されるべきと思う。日本市場だけが、先走ることは、償むべきと考える。
時間の延長で流動性が高まるとは思えない。逆に引けや寄り近辺で取引量が増える現状を見て、前場引け、後場寄りの取引機会がなくなるのは反対です。
極端な話として、夜に1回だけ板寄りで 値決めをしてもよいのでは? だらだら長いのがよいとも思えない。
延長論議をする前に、やるべきことがあるはず。時間を延長しても、取引はそう増えないと考える。まずは、銀行などが、時期や需給状況等に配慮せず、安易に増資を行っていることが問題だ。そのつけは、その会社の株主のみならず、全体の需給悪化となり、個人投資家の損、市場からの逃避とつながっている。また、貯蓄から投資へ向けた税制改正を行うことが先決だ。
昼休みの廃止・取引の長時間延長は、個人投資家と大手投資家の情報格差による不平等が拡大する。夕場の様に連続で取引すると重要な情報が個人が知る前に相場が大きく動く。個人は当然食事等で離席する。延長は単に個人投資家に損失を負わせ外国機関投資家等に利益の拡大を手助けするだけとなる。『夜間のリスクヘッジ』とか『取引機会の損失』とか言うのは、情報優位者が情報弱者に損失を転化または利益拡大をするだけである。
取引時間の延長しても、出来高がそれほど増えていない、ということは、それだけ日本市場が魅力ないことなので、魅力を増やすためには、税制を思い切って緩和するとか、国内の機関投資家が日本株をもっと買いたくなるようにさせる方が先決だと思う。そうすれば外人投資家も追随する。
取引時間延長しても単位時間あたりの取引高は少なくなり、結局1日あたりの取引高は増えないと思う。それよりも、デイトレードがこれだけ増えた現在、信用取引の差金決済について見直すべき。つまりデイトレードで落としたポジション分については落とす直後に信用余力を復活させるということ。取引高を増やすにはこのほうがよほど効果的だと思う。
デリバティブの24時間化などは賛成しますが、現物株までやる必要はないと思います。
必要性はないと感じている。
あまり長時間になるのも考えもの 平日の9~3時という、時間帯について考えてほしい
リスクが拡大する分、相場が荒れる(安定性に欠ける)と思われる為、反対。のであれば、リスク管理も同時に 充実する必要あり。証券税制の問題・ヘッジファンド規制・売買手口のリアル開示の復活等の情報の平等性、等々解決してからにして欲しい。 方向に向かなければ、今後参加したくない
特にこれまで昼休みがあって、問題は無かった 逆に、昼休みを全くなくすのは、参加者を疲労させるだけ。 夜間の取引延長など、無駄で意味の無い時間の取引も廃止してもらいたい。19時や20時までが妥当。23時までではやりすぎ
夜まで延長されると気になって寝れなくなる。
銀行手続きや食事の時間まで日本時間に合わせて行動しにくい状態は困る。外国からの意見ばかりを聞く必要はないと思う。
そもそも時間がなかなか取れないので、自分的には変わりません。
取引時間を拡張したからといって、売買代金が増加するとは限らない。全てがグローバル化というだけでなく、日本の歴史と伝統も守る事も日本の株式市場が存続する一つの選択かもしれない...
昼休みの時間帯に株価を動かすニュースは少ないので、あまり効果は小さいと思う。
時間を操作しても株式の活性化には繋がらない。外部環境がわるいから、いたずらに証券会社の手数料稼ぎのための政策はとらなくともいいんじゃないの。それで市況が低調なら仕方がないと思う。だって時間延長したために損失をこうむることもありうるわけだから。
24時間取引とかイブニングセッションとかやると何が終値かよくわからなくなるので、しかるべき時間にきちっと終了するのがよいと思う。
デイトレーダーです。朝の前日分の海外の動きの分析、昼食、後場後のその日のトレードの集計、翌日の準備と、場外でもいろいろとやらなければならないことがあり、これ以上場に張り付いていることは無理。
現在の取引時間は確かに短いと思うが、延長するにしても一気に拡張しないでほしい。
冷静になり状況分析をしっかりできる時間の確保、不正な情報入手の助長抑制、情報入手に瞬時を争う時間帯の抑制などの観点から、現状より取引時間を長くすることは好ましくない。
東証が売買代金低調なのは取引時間を拡大する事で解決するとは思えません。大規模増資連発やあきらかにインサイダーな出来高増加など、市場に信用が無いのも原因かと思えます。
イブニングセッションを見ていると、動かない時間がただ増えただけで疲れる
流動性が十分でないでキャンセル市場になる
時間延長をされると取引の分析の手法を変えなければならないし、市場のパターンも変化しそうで時間をとられそうです。
夜の板寄せは絶対に必要。アローヘッドになって板が薄くなり売買しにくくなった。中、小型株がさらに売買しにくくなってしまえば壊滅的。東証はアルゴの取引だけ増やして個人には株をやめてほしいのか。夜間まではじめられたらもうデイトレしかできず、株なんて危険で保有がいられない。延長は絶対にやめるべき。
朝早くから夜遅くまで株の取引が行われ続けると、気を休める時間がなくなります。「過ぎたは及ばざるが如し」という諺をよく考えてみると良いのではないのでしょうか。取引時間は、9時~17時が適当だと思います。
株取引ばかりしている訳ではないので、現在の取引時間で充分である。
今のままが好ましいです。時間が変わると、それに対しての検討や対策をいちからしなければならないので大変です。それに、慣れるまでに時間がかかりそうなので、できればこのままのほうがいいです。
朝から急がしくなる事はさげたいです。
適度な休憩、市場の休止は必要。余裕を持ってデータ分析の結果を翌日の投資につなげることは大事。
今でさえニュー YORK が気になって寝られなくなることがあるというのにこれ以上のストレスは投資家の命を縮めます(笑) 適当な休み時間は頭を冷やすのに必要だと思います。
延長反対です。
サラリーマンにとっては、市場の取引時間が延びれば板を見れない時間も増えるので、短期の値動きには今以上にいいけなくなり、取引が難しくなる。
ここ5年で上場銘柄数が大量に増加している割りに、出来高が減少しているため時間延長はいかがなものか。
取引時間が拡大すれば、取引高・手数料収入アップに繋がると考えているのかわかりませんが、まず、何が目的であるのかを明確にすべきです。それと、取引時間が拡大すれば、生産活動の伴わない株式に時間を費やす人が増えるのは間違いないでしょう。その結果、実体経済はどうなるのでしょうか。社会が成り立たなくなり、結果的に企業業績も落ち込む可能性もあります。単なる時間拡大と、安易に行うべきではないと強く思います!
今の取引時間で十分な売買が行われているので、取引時間の延長や昼休みの撤廃には絶対に反対です。
現状、個人投資家がまだまだ少ない状況で、今、取引時間延長をおこなうことは大きな組織に有利に動くことにならないだろうか?
売買高・売買代金を増やしたいのですが、取引時間延長の他にやることがあるのでは?
日本は、独自の時間がかまわない。私の様に60歳以上の者には、時間延長はこまる。 ゆっくり気を休めて眠る時間がほしいです。
最近日本株の取引が減少しているため時間の延長は必要なのでしょうか? 昼休みが無くなる、または短縮の場合、午後の寄り付き成り行き売買がタイミングがずれて株価変動が小さくなればよいと思う。
結果、いままでの時間で満足しています。
絶対に反対です
取引時間の延長よりも、流動性を高める努力をするほうが大事だと思います。特に新興市場については流動性が極めて少ない銘柄で、少数の人間が結果的に株価操作できるような状況にあることは、非常に大きな問題だと思います。
健康のため。
現状のままの方がよい。延長したからといって売買数が増えるとも思えない。外国人売買の多い現状では、不利益をこうむる恐れがある。
取引時間と流動性には関連性がみられないためあまり意味が無いと思われる。
先物相場も8時でいいですよ
現在の取引時間に大いに満足しているので、延長や時間の短縮など引かないと思う。特に外部環境で動く日本の市場なので出来高にあまり変化があると思えない。
取引時間延長よりも、税金を今後も10%に据え置いたほうが個人の取引が活発になると思う
時間をのばしても必ずしも流動性は増えないと思います。あと、トレードにメリハリをつけるために、休み時間はあった方がいいと思います。
個人トレーダーが長時間、相場に拘束される必要性はないと思うし、出来ない。参加しなければよいのであろうが やはり気になる。
延長で取扱量が増えなければ意味がない。
先物と同一時間長にする必要はないと思います。時間が長くなっても商いが増えないと思うからです。また先物だけが数時間でも長く欧州とクロスする時間まで開場していれば、十分にヘッジする機会があると考えます。
お昼休みもとって12時間、2シフト勤務くらいがちょうどいいと思います。

★設問5フリーコメント(延長反対に関するもの)

取引時間帯を拡大しても収益機会が増えないから。中長期投資家にとっては取引時間延長は無意味だし、デイトレーダーにとってはもった無意味。時間が長くなれば取引が分散するので、短期的な値動きのチャンスが増えることはない。
取引時間を延長しても出来高が増えるとは思えない。また取引時間の延長は、自動売買システムなどに有利に働くだけで個人投資家の締め出しにつながりかねないと思う。
延長の必要はない
仕事をしながらデイトレードをしているので 今の時間で目いっぱいと感じています。
取引時間をむやみに長くしたりするのは、市場の健全性を保つ上でも望ましいとは思わない。取引時間に連動して決算発表なども行われているので、変更すると影響は大きいものと思われる。
延長したい理由がよく分からない。
指数連動コンピューター取引みたいな物があるようだが、個人では体力がもたない。
時間が延長されると、今以上に短期的な投機取引が増え、健全な資本市場が育成を阻害すると思われる。
こんな小手先の方法で参加者、流動性は増えない。もし時間拡大で分散化すると、より参加者にとって不利になる。基本的には時間延長で有利になるのはシステムで自動売買をしているような機関投資家だけであり、個人の立場からはとてもではないが賛成できない。
お昼に一息つけないのは疲れる。逆指値を常に入れなくてはならない。
休みなしは絶対ダメ、けじめがつかない
仕事をしながらデイトレードをしていて、今の時間に仕事の段取りを合わせてやっているので、今の取引時間で満足しています。
屋休が無くなると、取引の整理と休憩が取れなくなるから。
日中の取引時間を拡大したからといって参加者が大幅に増えるとは思えない。逆に時間が伸びたことで流動性が低下して大口が取引しづらくなり、さらに流動性が低下する悪循環になってしまうようにさえ思う。
特に今のままで問題なし
だから長いのはよくないと思います。
時間の延長よりももう少し市場参加者を増やさないとういにならないのでは？ だいたい東証、大証、名証、新興市場、一体どれだけ上場企業があるのか？ ほとんど高いのないような閑散とした日本の株式市場は、見ただけで痛ましい。そっちの対策のほうが急務だと思います。
個人投資家が望んでいるとは思えません。FXの人気が高いのであわてて考えたように思えます。それより電子化されたのだから株の資金拘束を無くすこと等をすべきです。
現状の取引時間に合わせて、売買やシステムを移動しているものがその変更に対応する必要があり、多大に影響があるために迷惑である。現状のままで良いと考える。
屋休も撤廃でメリットと考えられている出来高・売買高の増加は賛否両論あり、こればかりはやってみないと実際のところわからないかもしれない。ただ前引け・後場寄りのまとまった注文がなくなる事がかなりのデメリットかと。アローヘッド導入で出来高増を目論んでいたはずだが実際はどうだろう？これ以上間違った方向に行けば東証も証券会社も投資家も、いや日本国自体をダメにする気か・・・屋休みの撤廃について大反対です。
デイトレ中心のため、現状の時間で満足
現状のままで満足している。もしくは後場は6時まででも良いかと思う。
人間、休憩は必要で、いつも取引できればよしとするのは、生活を破壊すると思う。むしろ取引時間を短くてもいいと思うくらいです。
現在のような景気低迷時期に延長しても其のメリットは出にくいと思われ(時間の無駄)将来に景気が良くなってから検討しても遅くはない。
取引時間をこれ以上長くしたら チェックするほうもつかれちゃう
マーケット参加者を増やすことが目的とはなっていない、一部の者にのみ恩恵があるようなことは止めた方がいい。
現状のまま、取引時間だけ増やしてもだらだらした時間が増えるだけだと思う。
時間延長することで寄りで買い、引けで売るようなシステムトレードなどの取引が減ってしまうと思います。
取引時間が延長されると、精神的に落ち着かない。
むしろ以前の取引時間に短縮するべきだと思います。もしくはテスト期間を設けて試しても良いと思いますが、取引時間を長くすることが投資機会を増やすことにはならない事は前回で分かっていると思います。取引規制や情報開示をする時間として、昼のブランチは最適だと思います。健康面では目を休める時間とランチの時間は必要だと思います。
きりが無い話なので、現状でよい
夜間の取引は行わないほうがよい。
ここ2、3年、人々は金がないから株をやめているとしたら、時間を延長しても、たいして参加者が増えなさそう。増えた時間だけ商いが薄い時間帯が増えそう。仮に8時に寄り付きなら、9時からは閑散。
なんでも時間を増やせば良いというものではない。午前、午後と場が分かれることで、寄り付きなど流動性が高まるので、だから取引するより良い。
時間を延長すれば売買高が増えると考えるのは短絡的過ぎる。もう少し視点を変えて株式の魅力を高める方策を考えるべき。例えば公正・公平な市場の確立。場中の決算発表などは、情報格差が歴然。常に市場を見ることができないと安心して投資ができない。そんな状況で時間だけ延長するのは逆効果。
取引時間中は暴落に備えて常に株価やニュースをチェックする必要があるが、これ以上長時間になると個人投資家では市場にお付き合ひすることが困難になる。いつでも参加できる自由も増えるが、株に要する時間も増えるということで精神的、肉体的にも無理である。
東京市場の値動きは、現状でも主體性に欠ける傾向が強い。取引時間帯の延長で海外市場の取引時間帯と重なる時間帯が生まれると、海外の動向を見てから東京の大引け取引の方針を決めたい等の動きが強まって海外の開場を待つようになり、東京の日中取引の薄商いに拍車がかかる心配。
ただでさえマネーが加熱するととんでもないことになることを経験したばかりです。銀行が取扱時間を広げるなど、金融全体のバランスを取ること、人間としての健全な生活のリズムを守ることができるシステムを織り込むことが前提と考えます。
取引時間の延長によって、株式市場への参加者や出来高が増えるとは、全く思えない。
今のままで良い
延長反対。イブニングセッションが開始されたり、屋休廃止されたりしたら 値動きが変わってしまう。
現在でも取引が活発に行なわれているのは午前中だけで、午後になると眠ったような状況が多い。時間ばかり長くなって取引時間中拘束されたくない。
時間延長は無駄
出来高を増やしたいだけの時間の延長は問題だと思います 延長しても参加者が増えてもそれは一時的な増加に留まるとしています それよりももっと根本的な事、例えば株券の新株発行の乱発の問題やインサイダーが分かるのに放置する問題(7月8日の国際赤石の不可解な売り残の増加など)の対処をもっと厳しくしてもらいたいです
個人投資家は、振り回されるだけ。ますます、デイトレなど短期トレードが増え不安定になる。証券会社は、取引が増え手数料が増えるので、たぶん 延長されるんでしょうね。
現状の取引時間が最適と思われる。
昨今、とか「世界は」海外はと他国と無理に歩調を合わせようとする考え方をするが、他国には他国の日本の日本の異なる生活習慣や文化がある以上、安易に賛同はできない。望ましいと考える(得とする)のは、取引を生業としている人だけではないのか。
世界的な傾向に追随する必要はない。過度の市場への傾倒が社会に深刻な悪影響を及ぼしている事こそ重視するべき。屋休を世界的に広める活動を東証はするべきだろう。
現在の日本の株式市場で、出来高が必ずしも多くなく、需要のない状況で、取引時間を延長する必要性を感じない。
後場の時間延長が難しいとしても私設取引所の開始時刻を後場終了時刻に合わせてられれば、私設取引所を利用する人が増えて今よりも状況になってくれるのではと期待するのですが。
現状のままで良い。リアルタイムの株価チェック等負荷が増えることは好ましくない
デイトレードが主なので、お昼休みの時間はあらゆる要件を済ます為に非常に貴重です。
株は、このままの時間で良い。先物は、FXみたいに24時間でも良い
取引時間は今まで通りで良いと思います。今は專業ではないので、翌日の取引の検討時間が少なくなるのは困ります。開始時間の前倒しは睡眠時間が減るので体調が十分でない状態でトレードするのは良くないです。
だらだらやっても仕方が無い。
延長しても私は参加しない
・休憩・分析の時間は必要 不公正な取引が多くなる などの理由から、今のままでよい
現状のままでよい。一日中、株式市場とつきあうなど、とんでもない。今でも、PTSがあっても、まるで流動性がなくて話にならない。短時間でメリハリがあるのがよい。
世界的な流れに逆行するとか、相対的地位の低下に歯止めをかけるとか、という大義名分のもとに、無理な24時間取引に向けての動きには、反対！休憩にも分析にも十分な時間が必要である。取引時間延長の検討開始には、大反対！
午前と午後間の休憩時間は、是非必要である、この時間帯にすることが結構あるので。
色々ご意見がありますが、昼休みは大切です。肉体的、精神的に休みが必要です。
現状で満足です。
日本株は休憩があり、かつ時間が短いのが魅力。どうしても相場をやりたいのならFXとかCFDをずれば良いと思います。
流れとしては取引時間がどんどん長くなる方向にあり、このままでは24時間取引になるのではと危惧している。ただでさえ個人は機関に比べ情報量も乏しく、中にはインサイダーまがいの取引が横行している。それを取引のない時間に収集分析してなんとか追いつこうとしているというのに。
時間を増やしても売買代金はさほど増えないと思う。無駄に、だからやるより現行のままでよい。夜間はたまたま指値が並ぶので取引にならない。夜間自体、すでに失敗だと思う。
個別株の取引については昔からの伝統もある証券会社の営業マンの屋敷の時間もあるのでこのままで良いかな。先物やオプションについては24時間やって良いと思います。
世界の流れに沿って時間を延長せざるをえない状況にきているのかなあと感じます。個人としては、気分転換と食事時間に今まで道埋時間半そのままが良いです。
流れで取引時間延長などがあるかもしれないが、延長することによって流動性が増すとは考えにくく(分散するのではない)、逆に全体的に閑散した相場になってしまうような気がする。
取引時間を延長したがるようだが、何をしたいのかわからない。

★設問5フリーコメント(延長反対に関するもの)

取引時間の問題より、市場の透明性が不足していて未だにインサイダー気味の不可解な値動きがあること、上場審査のお粗末さなど、改善すべき点は他にある。
そこまでの頻度で見えていないため、正直よくわからない。
取引時間について議論するのも大切だが、日本のマーケットを魅力的なものにすることの方が大切。上海や香港市場に移る投資家を取り戻さなければならぬと感じる。東証と大証の統合なども考えるべきではないか。
とりあえず暫定的に昼休みを撤廃し、取引の状況変化を見てはどうか。半年くらいで動向は掴めるのでは。
ネット取引に見合った形式を取り入れるべきだと思います。
私は、ポジションは置きっぱなしにして、「場」が開いている時に休息、睡眠をとってきました。今後、「場」の切れ目が無くなっていく方向のようなので、自分のポジションの持ち方も、変更が必要だと感じています。「場」が開いている時だけポジションを持つように変えていこうと思います。
商品や市場によって取引時間が異なるのは避けて欲しい。
証券所の昼休みはあってもいいのだが、職員が交代制で昼休みを乗り切ったらどうだろうか？ 全く、証券所が閉まってしまいの問題だが、職員さんの休息がなくなってしまうのも問題だと思う。
取引時間延長開始の前提として、システムトラブル等を絶対起こしてはならないことだと思う。
取引時間が延長になることに賛成だが、取引所の負担が大きくなりすぎるのではないかが心配です。
延長が話題になっているが、理由が、日本株の低迷だとしたら、根本対策にならないと思う。低迷の理由は、産業など、日本の国力の低下、及び、株式に携わる運営者、参加者の品格が、株をしない人々に、不信感を持たれており、新規参加者が増えない、2点が主な原因だと思う。延長しても、株依存者が増えるくらいでは。その一方、世界の時間的に密接につながり、瞬時な対応も必要なので、延長も、世の趨勢で仕方がないとも考える。
まだまだ始めればかりなので、よく分らないです。
不景気だから時間延長論がでたのか？ 好景気だったら検討開始すらされなかったか？ 検討開始がなぜ持ち上がったのを知りたい。
先物指数を利用した一部外資やヘッジファンド及び自己証券取引などの相場コントロール(支配)に関して、東証は対策を行っていただきたい。そして、ヨーロッパで既に規制が始まっているように、実体の無い借り株の無限空売りを禁止して頂きたい。(ヘッジファンドによる不正な借り株による売り崩しを規制して、「純粋な信用取引による空売りは問題なし」健全な市場になってもらいたい)
取引時間より差金決済を撤廃して欲しい。
連休が多いと思います。海外市場が取引されているので、長い休み明けに影響がある気がします。もっと取引日を多く導入した方が、株式市場に好影響をもたらす気がします。
金融もサービス業と認識すべき。異業種でできていることが、金融だけ「できない・しない」理由にはならない。その際、顧客にコスト負担をさせることも許されぬ。
今のままでいいような気もします。変わってもいいような気もします。いずれにしても、よく議論され、長所短所が公開されれば、よいと思います。
夕場の開始4時半は早すぎる。23時30分まで続けるならもう一時間遅くともよい。後場が長くなるが、つまり、3時10分ではなく後場は16時までとし、17時半から再スタートくらいがいい。このままでは体を壊すかも。
やってみないとわからない
現在の市場が海外の投資家によって左右されている現状を憂えています。取引時間の延長で国内の個人投資家の意欲がより高まるように取引所や証券会社が工夫を重ねていただきたいと思っています。
取引時間の問題よりも、株式市場を活性化して出来高が増える魅力的な施策(例えば税制優遇など)について活発に議論してもらいたい。
イブニングセッションが時間延長したの夜、取引をする時間が延びたので都合がよい。株式取引に関しては現在やっていないのでよくわからない。
よくわからない
議論するのはいいが株の取り引き高だけを気にしないようにしてほしい。
出金に時間がかかりすぎる。
売買の流動性が低下したのは、取引時間の問題ではない。東証マザーズ市場における相次ぐ粉飾決算や、東証一部銘柄ですら二部へ降格する銘柄が出ることによる東京証券取引所への信頼低下によるものである。問題をすり替えるべきではない。政府・日銀・取引所が投資活動を国策として支援し企業の資金調達と投資家の投資保護を促進することが第一義である。
現物株は流動性の問題もあるので、時間延長が良いのかどうか良くわかりません。しかし、昼休みなどは日本の市場が動かないことを見越して投機筋が仕掛けを行っています。現物株よりは指数先物などで24時間取引できるほうが良いように思います。
どのような得失があるのか分からないので答えようがない。
取引所・行政・業者側の都合による変革には賛成できない。そんなことよりも個人投資家サイドに立って空売り規制の撤廃・貸株市場の充実による信用取引規制の撤廃・保証金率引き下げによるレバレッジの拡大など規制改革をやるべき。
株式取引時間を朝、晩ともに拡大すると上場企業の重大な発表を未明など非現実的な時間に移動する必要があると考えるので、総合的判断が必要だと思います。
はっきり言って、時間などどうでもよい。機関に有利な取引制度を廃止すべき。このまま個人投資家を食い物にし続けると、市場全体が冷え込む。企業の努力した結果に運動せず、外部要因にだけ流される値動きはつまらない。
国債、預金の利率低であれば 夜間ネット取引の拡大により個人資金の参入で 市場拡大するのでは・・・株価は2割増し上昇する？
世界的にみて魅力的な市場を形成できるよう、注力願いたい。個人的には今回の件での期待は大きくない
国内事情優先ではなく、世界の会社や個人が魅力を感じるような市場となるべく変革していただきたい
証券会社のコストが下がらないようにするのが、ひいては一般投資家に還元されるものが多くなり、国内の投資の裾野は広がらうな気がします。
外国人投資家を意識した、経済効果を期待出来る内容へしていくべき。国内の経済状況を踏まえると、国家戦略の一部で方針を打ち出してもいいくらい、の危機感。
その時、その時に合わせます
大口投資家や機関投資家に市場動向が左右されたり相場が意図的に過熱されることの無いように配慮された検討を期待する。
世界的な金融市場にあわせて取引できるのは、良いと思うが、闇雲に時間延長するには問題点もある。時間をかけて取り組んでもらいたい。
この株価では、塩漬け中なので、あまり関係ない。
魅力あるサービス、商品なら変える必要ない。魅力ないから時間延長など、小手先の改革となる。色々なジャンルの人達とタッグを組み株式だけでなく総合エンターテインメントショーのように変革すべき。でないとプロ野球、大相撲の二の舞です！
証券会社の中には、延長に慎重な意見が多いと聞かぬが、取引所の真の顧客は証券会社でなく、投資家であることを見失うことなく結論を出してほしい。
最初から決定事項として実施するのではなく、2、3年の試験期間を設ける等、よく吟味してから実施していただきたい。
延長してもよいが、それ以前の時間帯での日公表を続けてほしい(データの一貫性が崩れないように)。
if doneができるようにしてほしい。
世界は激しく動いています。その流れに逆らうことなく、また、日本的な方法を組み合わせ、決めていただきたいです。
現在取引量が絶望的に減少しており、まずこの問題を可決してから取引時間を検討すべし。取引時間ではこの問題は解決不可能。

★設問5フリーコメント(延長反対に関するもの)

<p>大いに検討してもらいたい。今のままでは証券業界もガラパゴス化するのでは？ 先ずは証券税制を先に議論し、証券会社だけでなくあらゆる金融機関も交えて世界のマネーを呼び起こせるようなシステムを作って欲しい。魅力ある市場を作れば結果は付いて来る。</p>
<p>取引時間の延長は市場の活性化には一定の効果は有ると 思うが現在の市場が税制の改革や大口のヤリタイ放題等の問題が解決しなければ個人投資家は中々増えないし戻って 来ないのではないかと。 政府も市場の活性化に消極的なのも問題ではないか。</p>
<p>取引時間の延長により取引の機会が増えること(市場の活性化)を期待してこの検討については、実際のところ現在と市場参加者が変わらなければただだらだら長い時間開かれていくだけのものにすぎない。時間拡大＝市場参加者の拡大にならなければ何の意味もないし、そもそも世界から見て魅力の無い東京市場の根本的問題解決にならない。</p>
<p>世界のマーケットが驚くことをやらないとダメ</p>
<p>取引所が売上と利益を上げることが優先している政策はいかかかなものかと思う。健全な取引所を目指すべき。</p>
<p>決算発表は全社同一時間にすべき(大引け後)、昼間の発表は一部の人が分からない。</p>
<p>市場参加者に広く聞いての計画が基だ疑問に感じる</p>
<p>こんな事より税制優遇の延長や先物と現物の損益通算など必要なことを検討下さい</p>
<p>取引時間延長はともかく、投機筋による空売りは規制すべきである。本来、株とは買うものであり、企業にたいするマイナス攻撃はすべきではない。個人投資家は資金豊富なヘッジファンド等の空売りによりなすべもなく、市場からの撤退は年々増加し、実体とかけ離れたマイナスの企業評価により 日本経済は崩壊への道をたどるしかない。</p>
<p>出来高が増えるように努めて欲しい。時間延長しても魅力がなければ、意味がない。</p>
<p>変更の真意不明。もし流動性なら原因は別。ライブドア事件のような理不尽な検挙を行って、上場廃止にするから、危なくてベンチャーに投資する人が居なくなる訳でしょ。東証は市場活性化のために、時間延長の前に、何がフェアなのかを基本に見直しの方が良いでしょう。</p>
<p>時間延長よりも流動性を高めるなら「四日決済」を何とかしてほしい。このコンピューター時代に売り買いしたらなぜ四日も待たなければならぬのか不思議ではない。</p>
<p>流動性を高めるには取引時間延長より 税制面での支援が重要だと思う</p>
<p>国家の方針(税制や金融の教育)が悪いので取引所が一先懸念検討しても取引は活性化されず衰退するだけだと思う。</p>
<p>基本は24時間365日取引可能なのがよいが、コストやメンテナンスの問題も含めて、社会に不平等、不利益の起こらないように現状可能な範囲で検討してほしい。</p>
<p>金融ビッグバンから何年たっているかと思っているのか。今頃になって議論しているのがおかしい。 税制の一本化などもっと重要なことが置き去りにされている。</p>
<p>古い規制、慣習を無くして、市場が盛り上がるようにしてほしい。</p>
<p>過去データに基づく統計的手法で取引をしています。 取引時間等の大幅な変更は、過去データとの連続性が途切れて、同じようなシステム売買を行っている人にとっては非常に大きな影響がおこります。 くれぐれも慎重に考えて頂きますようお願いいたします。</p>
<p>イブニングセッションの取引終了時間はもう少し早くても良いと思う。</p>
<p>取引機会回数の増やせる方策を取るのも賛成ながら、まずはアメリカSECみたいな厳格な取引チェック機構の整備こそ早急な課題だと思います。</p>
<p>よく分からないのが現状です。なぜ取引時間をえんちようするのかわかりません。</p>
<p>先物と株式の取引引き時間に乖離があつては、公正な取引引きが損なわれる恐れがあります。ライブドアショック以降、東証のシステムダウンで昼の取引時間の変更されたとき、シカゴダカシカゴの日報先物で日本市場が翻弄されたのをもうお忘れですか？</p>
<p>取引時間の延長よりも 個別株式オプションを 普及させて欲しい。</p>
<p>個別株もオプション取引を導入して欲しいです。</p>
<p>先物の23:30は止めるべき、ある程度のハイリターンがあるからその先物、イブニングであるので</p>
<p>市場活性化策としてご提案は、差金決済という概念を無くすことです。 当日、決済済みのものについては、無かったこととして売買できるようにすること。 信用取引についても、落とした玉についてまで、当日は担保を要求されますが、これも先物と同じように、現在建玉に対してだけ担保を要求すべき。 法令は、昔の時代に作成されたものなので、日計り、デイトレードについて、考慮に入れていなかった時代のものだと思われます。</p>
<p>海外市場に影響されて、東京市場が従属的な市場にならないように、取引時間延長についても、検討してほしい。</p>
<p>時間延長しても出来高は増えない。取引時間延長を考えたも東京市場は生き残れない。</p>
<p>東証以外の取引所で取引時間の延長を行うことを考えているところはないのでしょうか？</p>
<p>取引時間の変化は各立場で様々なメリット、デメリットを伴う。システムの変更はどのくらいの負担になるのだろうか。決め事はいえ準備期間は余裕をもって移行して欲しい。</p>
<p>先物、オプションについては、24時間取引があってもよいと思う。</p>
<p>流動性の確保が必要だと思う、時間が増えても取引が分散するなら意味がない、拡散することが大事だと思います。</p>
<p>どのような目的で延長を検討したのか、その経緯がよく見えない。「延長ありき」から話が出てきたのであれば、拙速ではないかと思う。</p>
<p>時間延長よりもETFなどの取引銘柄の拡充を期待したい。</p>
<p>取引の活性化と取引時間の延長とは違います。取引の活性化のためには、不公平な取引をなくすことです。例えばPOのプレヒアリング制度。こんなことをするからヘッジファンドが事前に売ってくるのです。また証券会社のレーティング制度。証券会社にはディーリング部門があるし、これもインサイダーの恐れがあります。債券と同じように第三者機関がレーティングをすべきです。個人投資家には最初から儲けにくい制度になっています。</p>